



令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 大歳公園ほか遊具更新工事

金抜設計書

工事番号 2026068900

---

工事名 令和8年度 社会資本整備総合交付金事業 大歳公園ほか遊具更新工事

---

施工場所 加東市喜田地内ほか

---

---



# 総括情報表

単価適用年月日	00-08.05.01	
施工箇所点在型区分	01 施工箇所点在型工事	
	今 回	前 回
喜田 大歳公園 工種区分 (公共) 施工地域区分	09 公園 26 補正無し	
前払区分 契約保証費用	01 計上する	
河高 朝日ヶ丘公園 工種区分 (公共) 施工地域区分	09 公園 26 補正無し	
前払区分 契約保証費用	01 計上する	

# 施工箇所点在調整表

地区名	喜田 大歳公園	河高 朝日ヶ丘公園	計			備考
ファイル名						
設計書番号						
費目名	本工事費	本工事費				
直接工事費						
共通仮設費計						
* 処分費の減額分 *						
現場環境改善費						
共通仮設費率分						
純工事費						
現場管理費						
工場制作						
工事原価						
一般管理費						
工事価格						
消費税相当額						
**合 計**						

# 契約数量表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
本工事費					
基盤整備					
公園土工					
小規模造成工					
小規模掘削					
床掘り	土砂 上記以外(小規模)	m3		13	
埋戻し	上記以外(小規模) 土砂	m3		12	
土砂等運搬	土質->土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		1	
処分費	土 砂	式		1	
公園施設等撤去・移設工					
公園施設撤去工					
公園施設撤去					
構造物とりこわし工	無筋構造物	m3		0.7	
殻運搬	コンクリト(無筋)構造物とりこわし	m3		0.7	
処分費	コンクリト殻(無筋)	式		1	
既設複合遊具撤去		式		1	
施設整備					
遊戯施設整備工					



# 総括情報表

単価適用年月日	00-08.05.01(0)		
工種区分(公共) 施工地域区分 契約保証費用 週休2日補正	今回 09 公園 26 補正無し 01 計上する 08 完全週休2日(土日)	前回	前回

# 工事費内訳書

頁0-0002/0021

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
基盤整備						
公園土工						
小規模造成工						
小規模掘削						
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	13		m3			施工 第0 -0001号内訳表
埋戻し 上記以外(小規模) 土砂	12		m3			施工 第0 -0002号内訳表
土砂等運搬；(小規模) 土質→土砂(岩塊・玉石混り土含む) ；DID区間→無し	1		m3			施工 第0 -0003号内訳表
処分費 土 砂 ；投棄量 1 m3	1		式			施工 第0 -0004号内訳表

# 工事費内訳書

頁0-0003/0021

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
公園施設等撤去・移設工						
公園施設撤去工						
公園施設撤去						
構造物とりこわし工；[機械施工] 無筋構造物						
	0.7		m3			施工 第0 -0005号内訳表
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし ；D I D区間無し L=14.4km以下						
	0.7		m3			施工 第0 -0006号内訳表
処分費 コンクリート殻(無筋) ；投棄量0.7m3						
	1		式			施工 第0 -0007号内訳表
既設複合遊具撤去						
	1		式			施工 第0 -0008号内訳表
施設整備						
遊戯施設整備工						

# 工事費内訳書

頁0-0004/0021

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
遊具組立設置工						
複合遊具						
複合遊具（プレイポートワンダー）設置 CP-02204	1		基			施工 第0 -0009号内訳表
直接工事費計						
共通仮設費計						
共通仮設費率分			式			
純工事費計						
現場管理費			式			
工事原価計						

# 工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費等			式			
スクラップ控除			式			
スクラップ 控除費			式			
鉄屑 ハビ - H2	0.4		t			
工事価格計						
消費税相当額			式			
総 計						



# 積算単価算出表

埋戻し

[規格1] 上記以外(小規模) 土砂

[規格2]

[摘要]

施工 第0 -0002号内訳表

頁0-0007/0021

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
K2	タンバ°及びランマ 質量60~80kg			タンバ°及びランマ [ランマ] 60~80kg			
K							
R1	普通作業員			普通作業員  週休2日対象			
R2	特殊作業員			特殊作業員  週休2日対象			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)  週休2日対象			
R							
Z1	軽油 パトロール給油			軽油			
Z2	ガソリン レギュラー スタンド°			レギュラーガソリン			
Z							
				計			
積算単価 =							















# 施工単価表

施工 第0 -0009号内訳表

頁0-0015/0021

複合遊具（プレイポートワンダー）設置

[規格1] CP-02204

[規格2]

[摘要]

1

基 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基礎砕石 砕石厚→7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュラン RC-30, RC-40	3.6	m2			施工 第0-0010号内訳表
コンクリート 小型構造物	1.1	m3			施工 第0-0011号内訳表
型枠 一般型枠 小型構造物	9.7	m2			施工 第0-0012号内訳表
捨てコンクリート 小型構造物	0.2	m3			施工 第0-0013号内訳表
複合遊具（プレイポートワンダー） CP-02204	1	基			
複合遊具 運搬費	1	式			
特殊作業員 週休2日対象		人			
普通作業員 週休2日対象		人			
単 位 当 り	1	基			

# 積算単価算出表

基礎碎石

[規格1] 碎石厚->7.5cmを超え12.5cm以下

[規格2] 再生クラッシャー RC-30, RC-40

[摘要]

施工 第0 -0010号内訳表

頁0-0016/0021

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クローラ型山積0.8m3級			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			週休2日対象 特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			週休2日対象 運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			週休2日対象 土木一般世話役			
R				週休2日対象			
Z1	再生クラッシャー RC-40			再生切込碎石 (0~30mm・0~40mm)			
Z2	軽油 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							











# 数量総括表

工 事 名	令和8年度 大歳公園遊具更新工事		事業区分	一般公共	
			工事区分	公園	
工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	算 式		数 量	単 位	摘 要
木工事費					
基盤整備					
公園土工					
作業土工					
小規模造成工					
床掘り	土砂 小規模				
		13.7 = 13.7	13	m3	
埋戻し	土砂 小規模				
		11.9 + 0.8 = 12.7	12	m3	
土砂等運搬	土砂 小規模				
		1.0 = 1.0	1	m3	
処分費	投棄量1m3				
		1.0 = 1.0	1	式	
公園施設等撤去・移設工					
公園施設撤去工					
公園施設撤去					
構造物とりこわし工[機械施工]	無筋構造物				
		0.7 = 0.7	0.7	m3	
殻運搬	コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間なし L=14.4km以下				
		0.7 = 0.7	0.7	m3	
処分費	コンクリート殻(無筋) 投棄量0.7m3				
		1.0 = 1.0	1	式	
既設複合遊具撤去					
		1.0 = 1.0	1	式	
施設整備					
遊戯施設整備工					
遊具組立設置工					
複合遊具(プレイボートワンダー)	CP-02204				
		1.0 = 1.0	1	基	
スクラップ控除					
スクラップ控除費					
スクラップ					
鉄屑	ヘビーH2				
		455.7 ÷ 1,000 = 0.4	0.4	t	

数量集計表



撤去廢材集計表

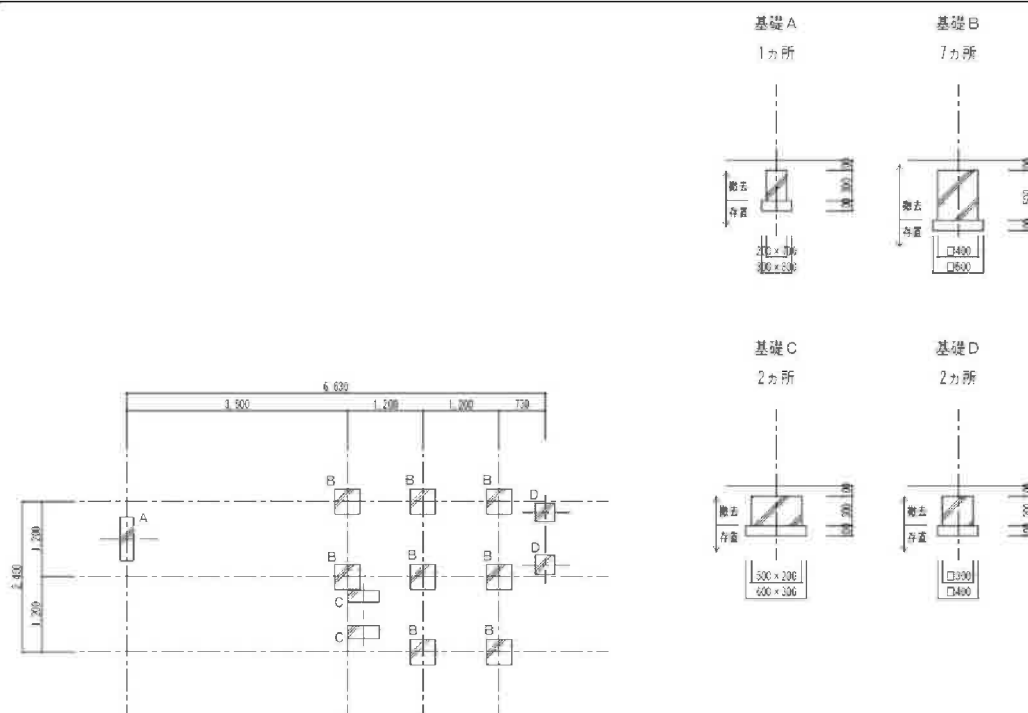


撤去工 材料計算書

名 称：複合遊具撤去

1 基 当り計算

詳 細 図

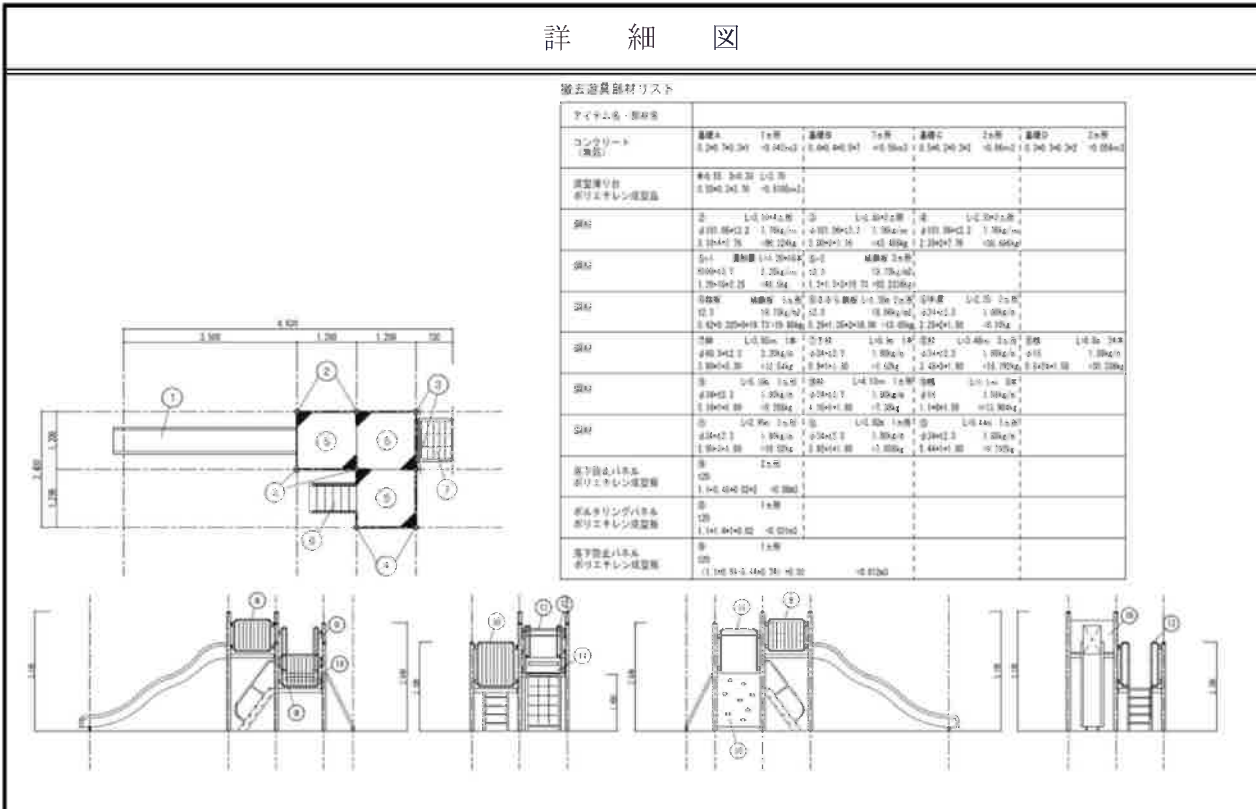


種 別	算 式	単 位	数 量
コンクリート(無筋) 基礎A	$0.2 \times 0.7 \times 0.3 \times 1 = 0.042$	m3	0.04
コンクリート(無筋) 基礎B	$0.4 \times 0.4 \times 0.5 \times 7 = 0.560$	m3	0.56
コンクリート(無筋) 基礎C	$0.5 \times 0.2 \times 0.3 \times 2 = 0.060$	m3	0.06
コンクリート(無筋) 基礎D	$0.3 \times 0.3 \times 0.3 \times 2 = 0.054$	m3	0.05
コンクリート 計	0.716	m3	0.7
不足土	0.716	m3	0.7

名 称：複合遊具撤去

1 基 当り計算

詳 細 図

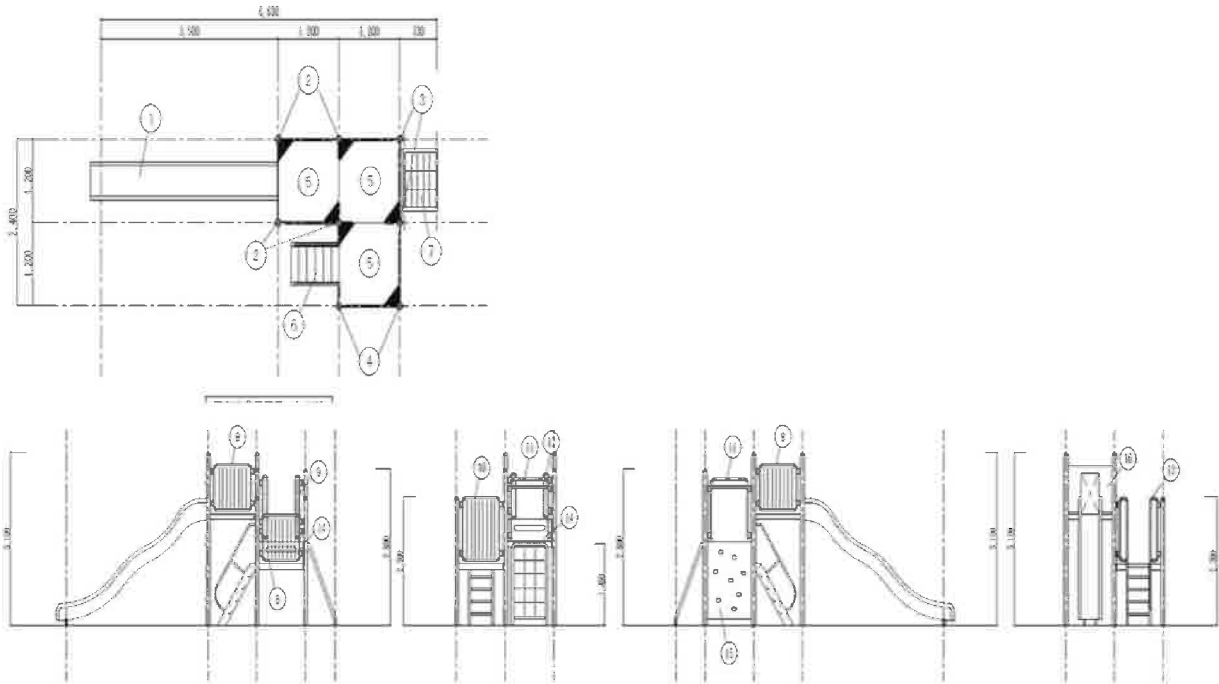


種 別	算 式		単 位	数 量
複合遊具				
波形すべり台	1	= 1.000	ヶ所	1.00
階段	1	= 1.000	ヶ所	1.00
落下防止柵	8	= 8.000	ヶ所	8.00
ボルタリングパネル	1	= 1.000	ヶ所	1.00
落下防止パネル	3	= 3.000	ヶ所	3.00
デッキ	3	= 3.000	ヶ所	3.00
昇降網	1	= 1.000	ヶ所	1.00
複合遊具	計 1	= 1.000	式	1.00

名 称：複合遊具撤去

1 基 当り計算

詳 細 図



種 別	算 式	単 位	数 量
波型すべり台			
ポリエチレン成形品 撤去①	$0.55 \times 0.3 \times 3.70 = 0.610$	m3	0.61
落下防止パネル ポリエチレン成形品 撤去⑭	$1.1 \times 0.45 \times 0.02 \times 2 = 0.019$	m3	0.01
ポリエチレン成形品 撤去⑮	$(1.1 \times 0.84 - 0.44 \times 0.74) \times 0.02 = 0.011$	m3	0.01
ボルタリングパネル ポリエチレン成形品 撤去⑯	$1.1 \times 1.4 \times 0.02 \times 1 = 0.030$	m3	0.03
計		0.670 m3	0.7

材 料 計 算 書

No.

名 称：複合遊具撤去

1 基 当り計算

種 別	算 式	単 位	数 量
支柱 鋼材撤去②	$3.10 \times 4 \times 7.76 = 96.224$	kg	96.22
鋼材撤去③	$2.80 \times 2 \times 7.76 = 43.456$	kg	43.45
鋼材撤去④	$2.30 \times 2 \times 7.76 = 35.696$	kg	35.69
デッキ 鋼材撤去⑤-1	$1.20 \times 18 \times 2.25 = 48.600$	kg	48.60
鋼材撤去⑤-2	$1.2 \times 1.2 \times 3 \times 19.73 = 85.233$	kg	85.23
階段 鋼材撤去⑥-1	$0.62 \times 0.325 \times 5 \times 19.73 = 19.877$	kg	19.87
鋼材撤去⑥-2	$0.28 \times 1.35 \times 2 \times 18.06 = 13.653$	kg	13.65
鋼材撤去⑥-3	$2.25 \times 2 \times 1.8 = 8.100$	kg	8.10
昇降網 鋼材撤去⑦-1	$3.80 \times 1 \times 3.30 = 12.540$	kg	12.54
鋼材撤去⑦-2	$0.9 \times 1 \times 1.80 = 1.620$	kg	1.62
転落防止柵 鋼材撤去⑧-1	$3.48 \times 3 \times 1.80 = 18.792$	kg	18.79
鋼材撤去⑧-2	$1.1 \times 8 \times 1.58 = 13.904$	kg	13.90
鋼材撤去⑨	$5.16 \times 1 \times 1.8 = 9.288$	kg	9.28
鋼材撤去⑩-1	$4.1 \times 1 \times 1.8 = 7.380$	kg	7.38
鋼材撤去⑩-2	$1.1 \times 8 \times 1.58 = 13.904$	kg	13.90
鋼材撤去⑪	$2.95 \times 2 \times 1.8 = 10.620$	kg	10.62
鋼材撤去⑫	$3.92 \times 1 \times 1.8 = 7.056$	kg	7.05
鋼材撤去⑬	$5.44 \times 1 \times 1.8 = 9.792$	kg	9.79
計		455.735	kg

施設土工集計表

■施設土工集計表

名 称	数 量	単 位	床 掘		埋 戻		残 土		床 掘m3	埋 戻m3	不足土m3	残土m3		機	人
			単位当りの数量	単位当りの数量	単位当りの数量	単位当りの数量									
遊戯施設整備工															
複合遊具	1.00	箇所	13.7	1	10.7	1	2.9	1	13.7	10.7		2.9			
公園施設等撤去・移設工															
複合遊具撤去	1.00	箇所			0.7	1					0.7				
小計									13.7	10.7	0.7	2.9			
2位止め									13.7	10.7	0.7	2.9			

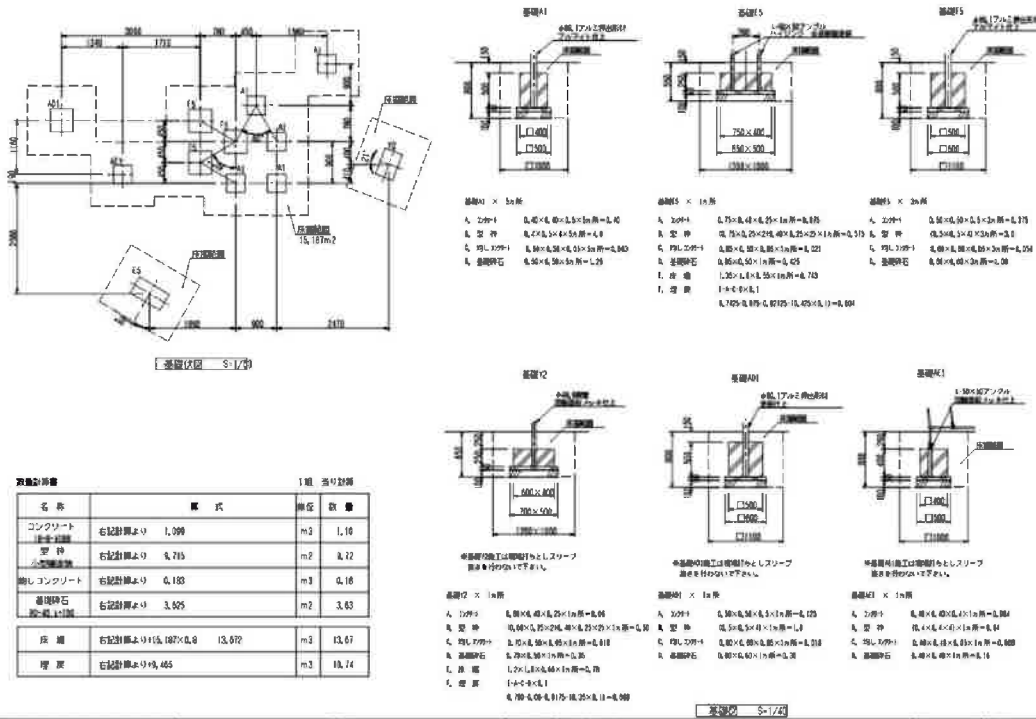


施設工 材料計算書

名称：複合遊具

1基 当り計算

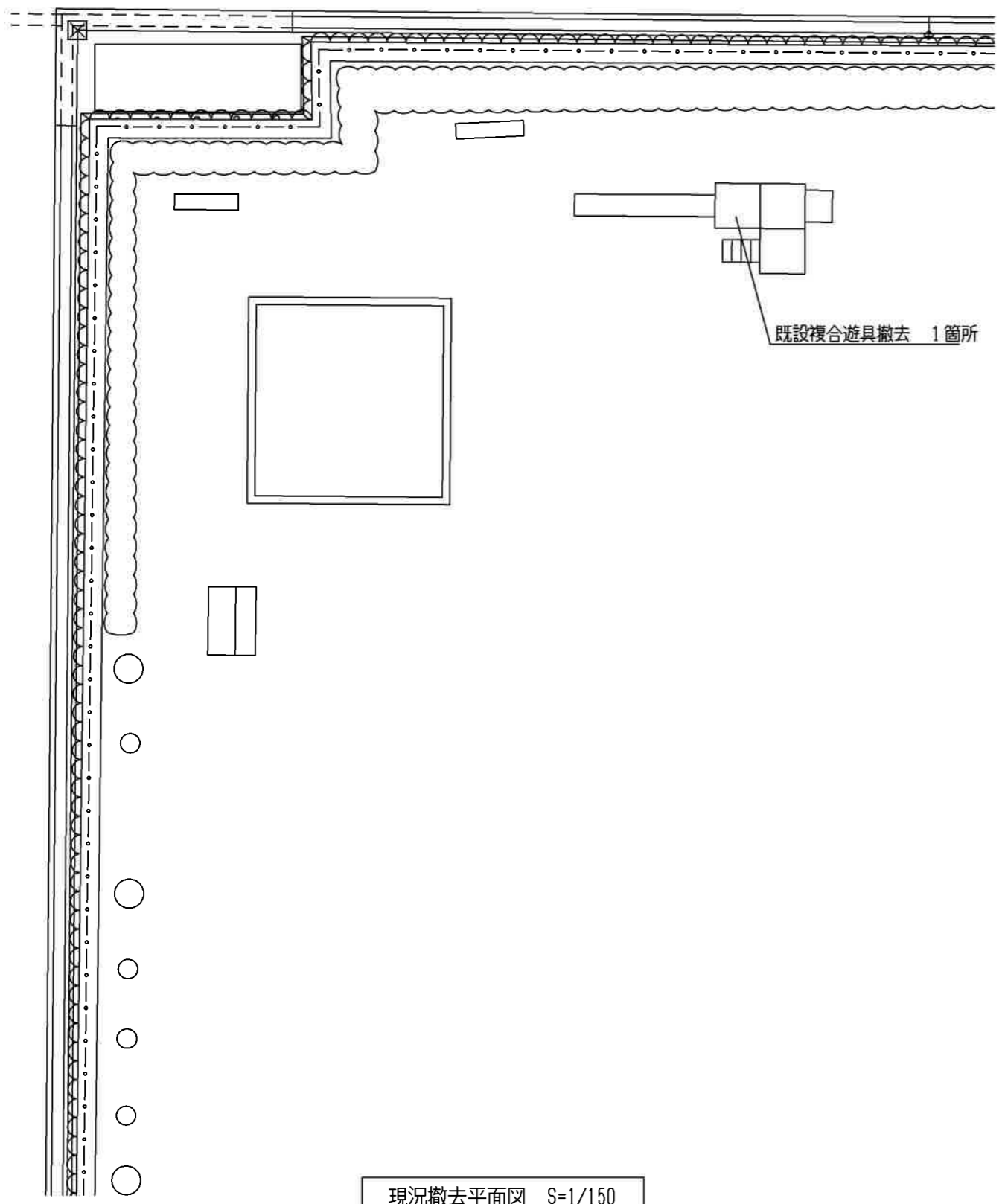
詳細図



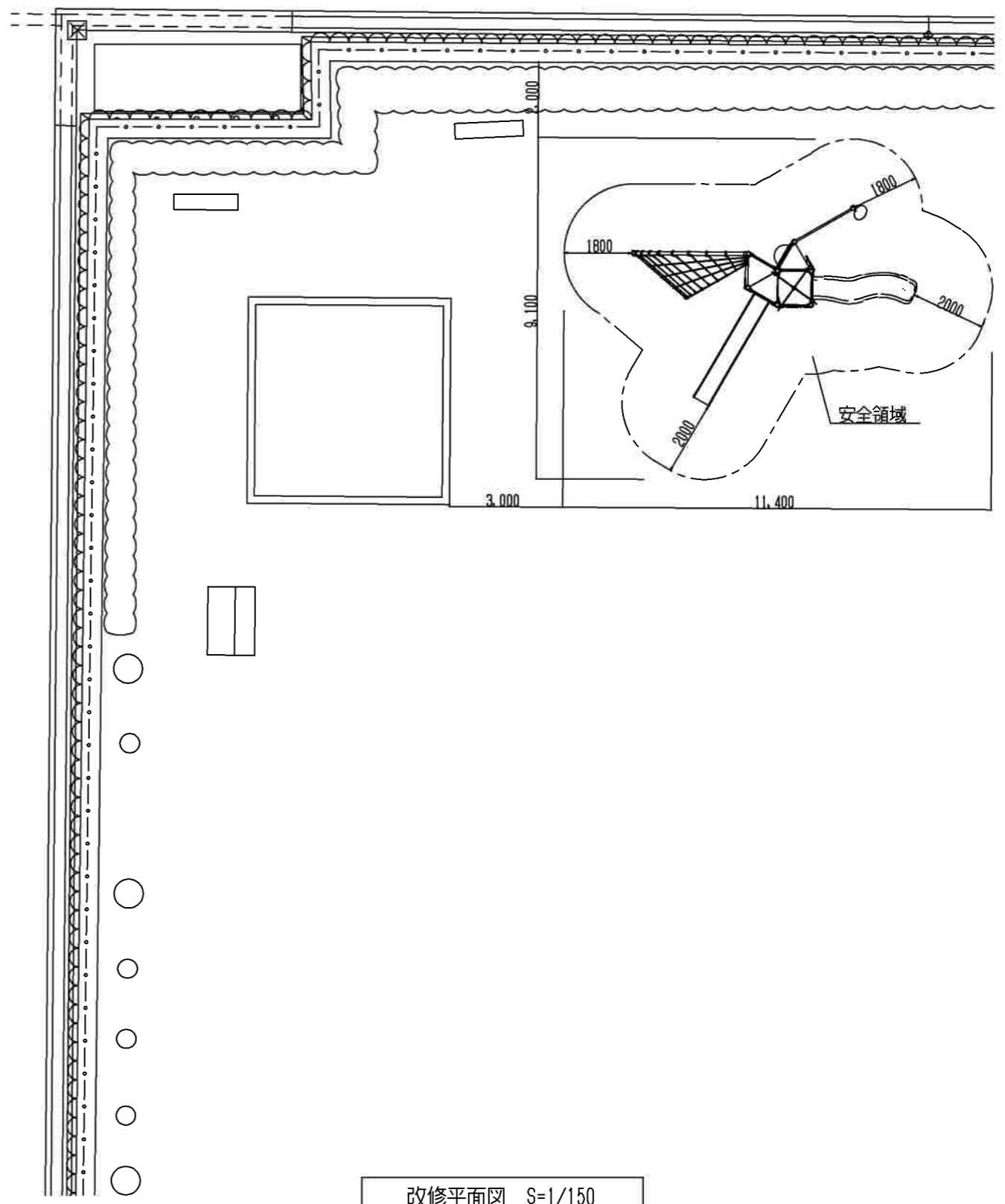
種別	算式	単位	数量
基礎砕石 RC-40 t=100	$1.25+0.425+1.08+0.35+0.36+0.16 = 3.63$	m <sup>2</sup>	3.6
コンクリート 18-8-40BB	$0.40+0.075+0.375+0.06+0.125+0.064 = 1.10$	m <sup>3</sup>	1.1
型枠工 小型工作物	$4.0+0.575+3.0+0.50+1.0+0.64 = 9.72$	m <sup>2</sup>	9.7
コンクリート 捨てコンクリート	$0.063+0.021+0.054+0.018+0.018+0.008 = 0.18$	m <sup>3</sup>	0.2
床堀(BH)	$0.743+0.78+15.187*0.8 = 13.67$	m <sup>3</sup>	13.7
埋戻し(BH)	$0.604+0.668+9.465 = 10.74$	m <sup>3</sup>	10.7
残土処理(BH+運搬+処分)	$13.67-10.74 = 2.93$	m <sup>3</sup>	2.9



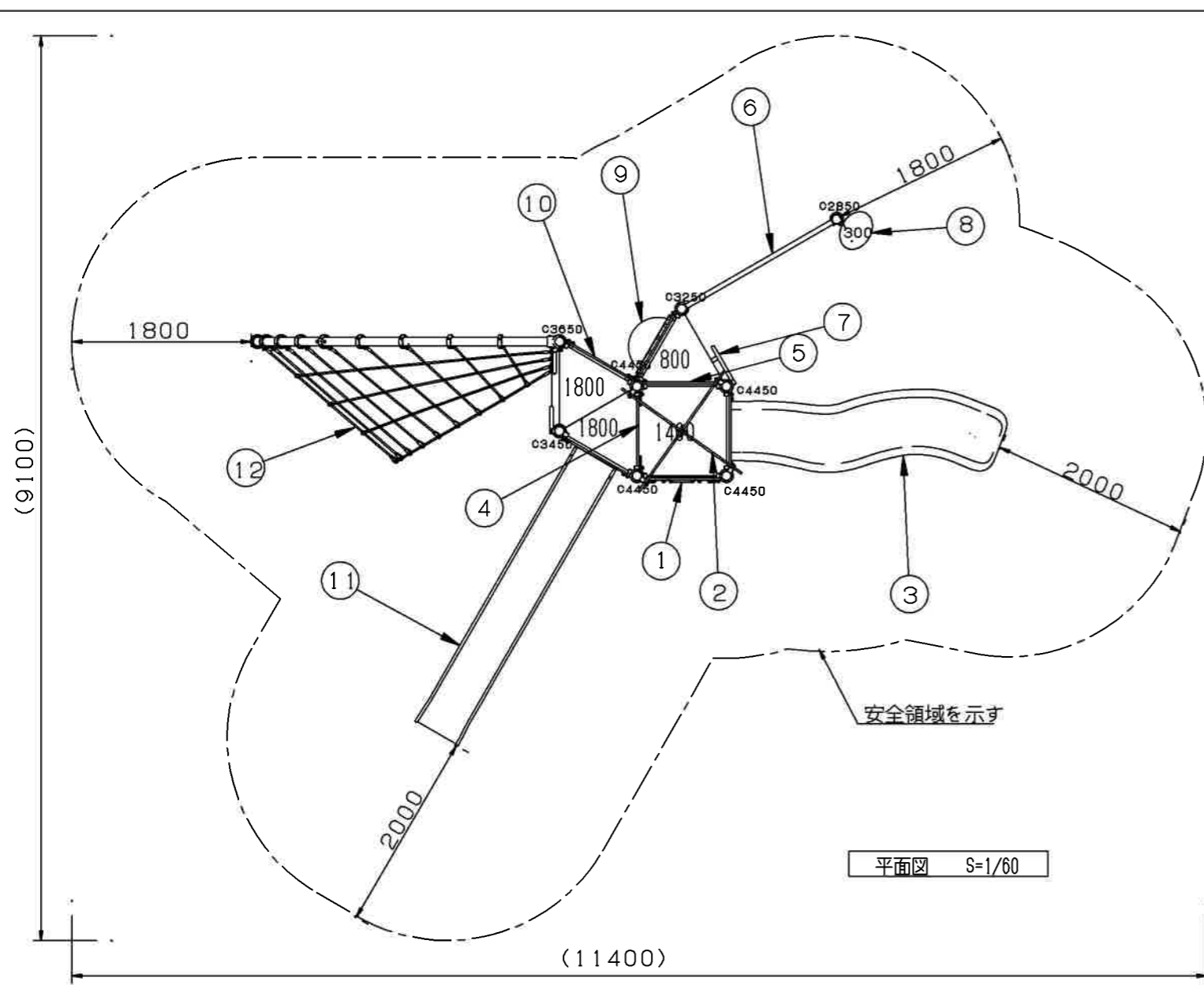




現況撤去平面図 S=1/150



改修平面図 S=1/150

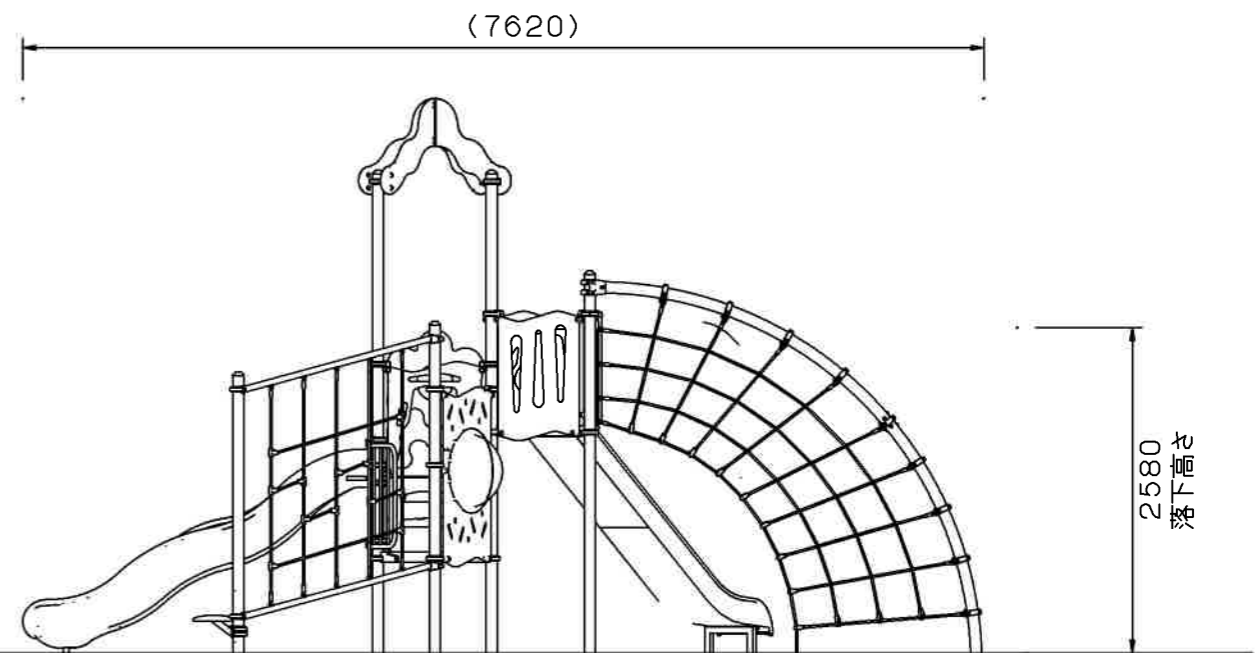
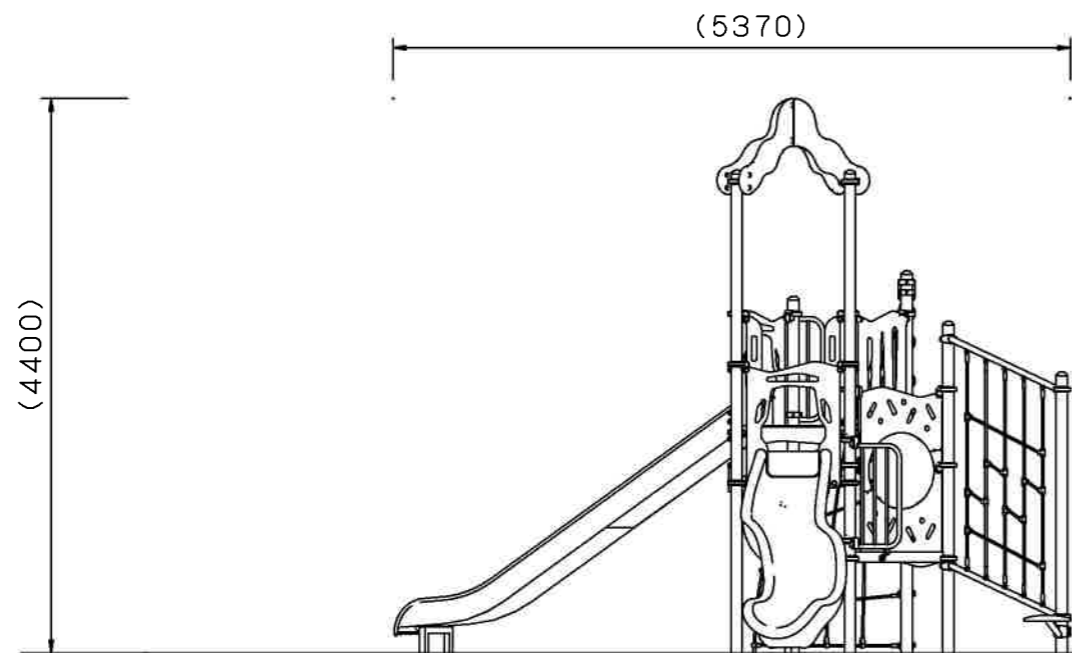


NO	アイテム名	仕様	数量
	Kラウンドポスト(S)	φ89,1アルミ押出型材 アルマイト仕上(シルバー)	-
	マルチクランプ	アルミ合金鋳物 合成樹脂塗装(アースグレー)	-
	ワンダー三角デッキ	t2,3パンチング鋼板 ノンスリップコーティング(ブルーグレー)	-
	ワンダー四角デッキ	t3,2パンチング鋼板 ノンスリップコーティング(ブルーグレー)	-
1	フラワーパネル(B/R/G)	t19HPEパネル(ブルー/レッド/グリーン/イエロー) FRPクリアパネル(イエロー)	1
2	クアッドツリー(B)	t19HPEパネル(ブルー)	1
3	1400_ウェイブスライダー(B)(EP:Y)	ポリエチレン成形品(ブルー)、t19HPEパネル(イエロー)	1
4	400間_ステップパネル(R)(HP:Y)	t19HPEパネル(レッド/イエロー)	1
5	600間_ステップパネル(R)(EP:Y)	t19HPEパネル(レッド/イエロー)	1
6	ネットウォール	φ48,6鋼管 電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装(グリーン)、φ16ザイルロープ	1
7	ハンドループ(大)(左)	φ34 / φ21,7 鋼管 電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装(シルバー)	1
8	葉っぱステップ	φ48,6鋼管 電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装(ダークブラウン)、アルミ合金鋳物 合成樹脂塗装(グリーン)	1
9	ビッグバブルパネル2000(Y)	t19HPEパネル(イエロー)、ポリカーボネイト成型品	1
10	ガードパネル(R)	t19HPEパネル(レッド)	1
11	1800_SUSスライダー(EP:Y)	t1,5ステンレス鋼板 φ27,2ステンレス鋼管 合成樹脂塗装(ライムグリーン)、t19HPEパネル(イエロー)	1
12	1800_セレブル ツイストL(S)	φ89,1 アルミ押出型材 塗装仕上げ(シルバー) φ16 ザイルロープ φ34 鋼管 電気亜鉛メッキ 合成樹脂塗装(イエロー)	1

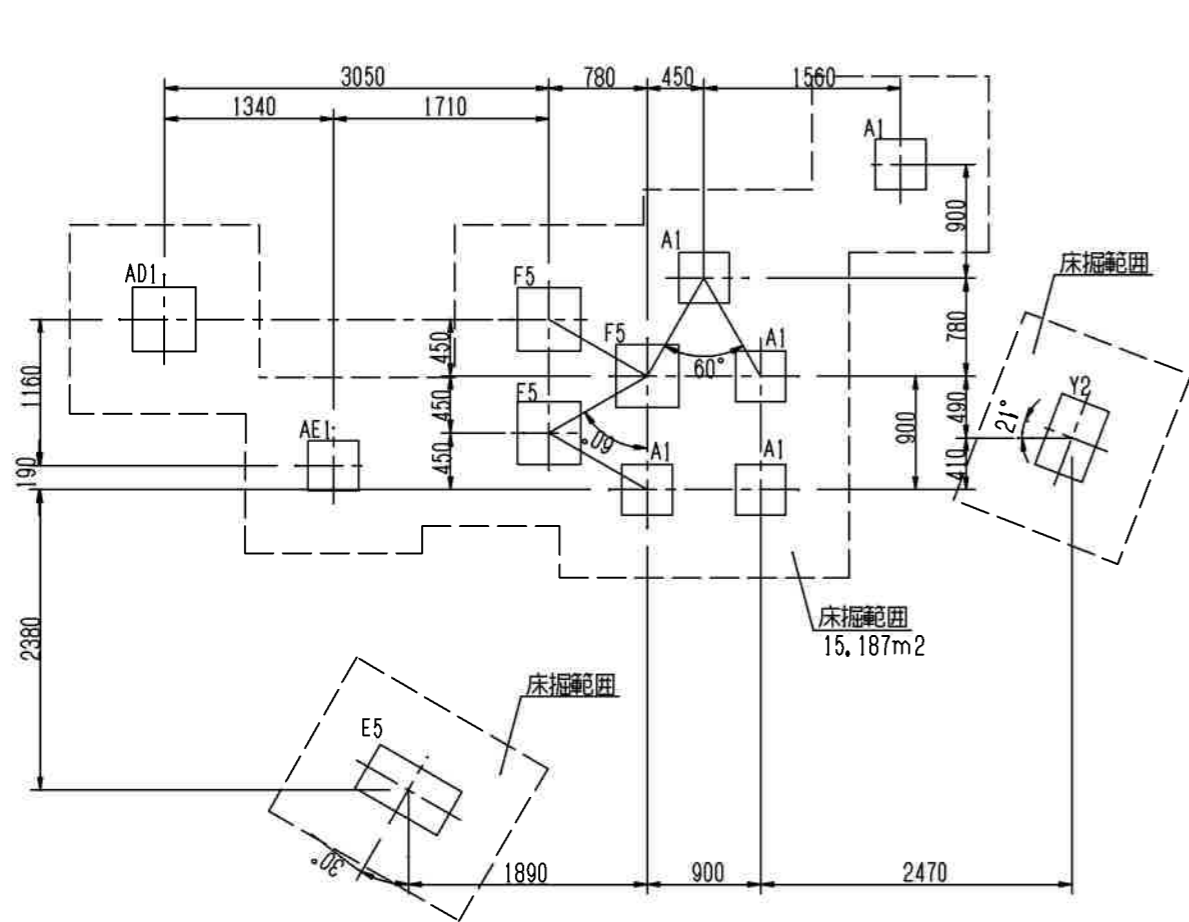
質量: 514kg

- 本製品はおおむね6才~12才を対象にデザインされています。
- 本製品の専有スペースとしての安全領域を確保すること。
- 落下等による危険を最少にするために安全領域内の設置面には適切な衝撃吸収性を有する材料を敷設すること。
- 本製品はJPFA-SP-S:2024に準拠した製品です。
- 本製品は(一社)日本公園施設業協会の団体加入する公園施設団体賠償責任保険制度を適用します。

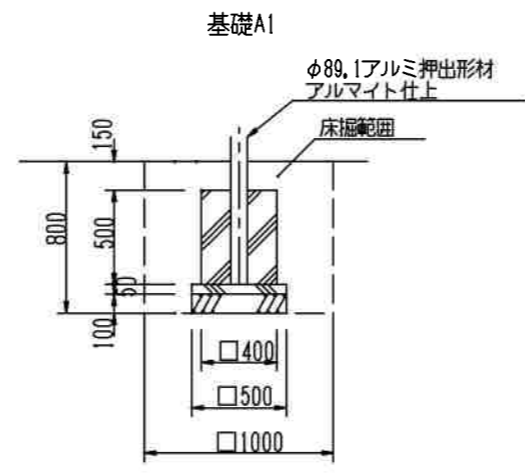
平面図 S=1/60



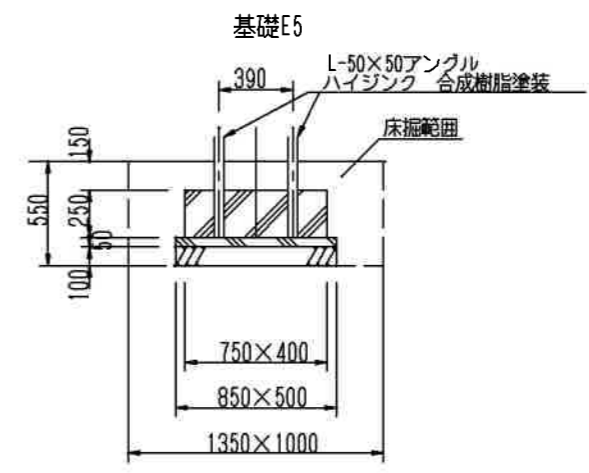
立面図 S=1/60



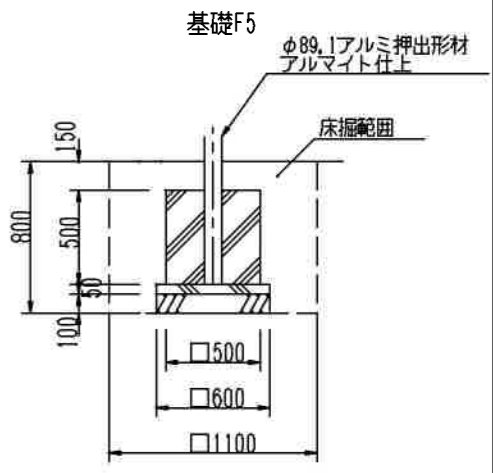
基礎伏図 S=1/60



- 基礎A1 × 5カ所
- A. コンクリート  $0.40 \times 0.40 \times 0.5 \times 5$ カ所 = 0.40
  - B. 型枠  $0.4 \times 0.5 \times 4 \times 5$ カ所 = 4.0
  - C. 均しコンクリート  $0.50 \times 0.50 \times 0.05 \times 5$ カ所 = 0.063
  - D. 基礎碎石  $0.50 \times 0.50 \times 5$ カ所 = 1.25



- 基礎E5 × 1カ所
- A. コンクリート  $0.75 \times 0.40 \times 0.25 \times 1$ カ所 = 0.075
  - B. 型枠  $(0.75 \times 0.25 \times 2 + 0.40 \times 0.25 \times 2) \times 1$ カ所 = 0.575
  - C. 均しコンクリート  $0.85 \times 0.50 \times 0.05 \times 1$ カ所 = 0.021
  - D. 基礎碎石  $0.85 \times 0.50 \times 1$ カ所 = 0.425
  - E. 床掘  $1.35 \times 1.0 \times 0.55 \times 1$ カ所 = 0.743
  - F. 埋戻  $E-A-C-D \times 0.1$   
 $0.7425 - 0.075 - 0.02125 - (0.425 \times 0.1) = 0.604$



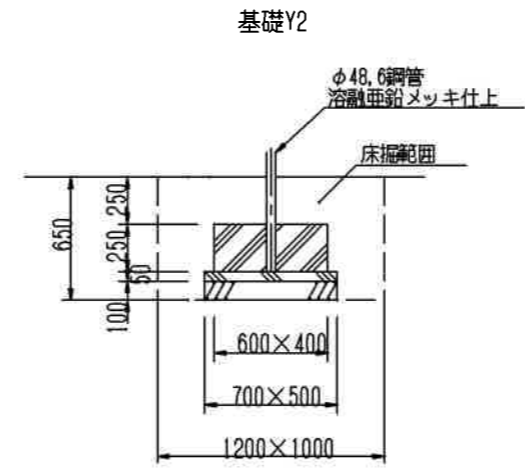
- 基礎F5 × 3カ所
- A. コンクリート  $0.50 \times 0.50 \times 0.5 \times 3$ カ所 = 0.375
  - B. 型枠  $(0.5 \times 0.5 \times 4) \times 3$ カ所 = 3.0
  - C. 均しコンクリート  $0.60 \times 0.60 \times 0.05 \times 3$ カ所 = 0.054
  - D. 基礎碎石  $0.60 \times 0.60 \times 3$ カ所 = 1.08

数量計算書

1組 当り計算

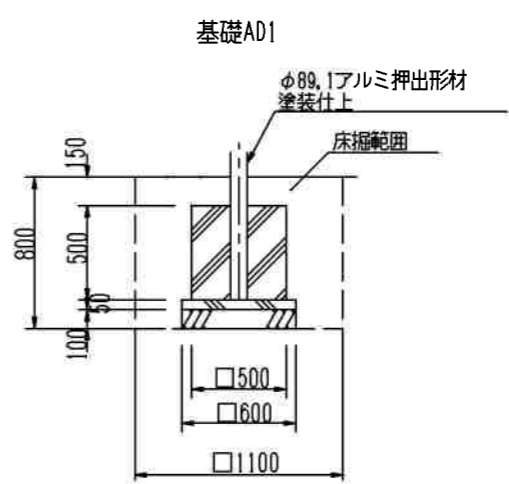
名称	算式	単位	数量
コンクリート 18-8-40BB	右記計算より 1.099	m <sup>3</sup>	1.10
型枠 小型構造物	右記計算より 9.715	m <sup>2</sup>	9.72
均しコンクリート	右記計算より 0.183	m <sup>3</sup>	0.18
基礎碎石 RC-40, t=100	右記計算より 3.625	m <sup>2</sup>	3.63

床掘	右記計算より+15.187×0.8	13.672	m <sup>3</sup>	13.67
埋戻	右記計算より+9.465		m <sup>3</sup>	10.74



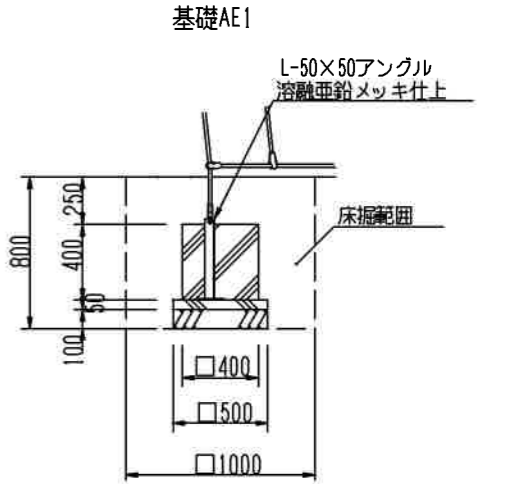
※基礎Y2施工は現場打ちとしスリーブ  
抜きを行わないで下さい。

- 基礎Y2 × 1カ所
- A. コンクリート  $0.60 \times 0.40 \times 0.25 \times 1$ カ所 = 0.06
  - B. 型枠  $(0.60 \times 0.25 \times 2 + 0.40 \times 0.25 \times 2) \times 1$ カ所 = 0.50
  - C. 均しコンクリート  $0.70 \times 0.50 \times 0.05 \times 1$ カ所 = 0.018
  - D. 基礎碎石  $0.70 \times 0.50 \times 1$ カ所 = 0.35
  - E. 床掘  $1.2 \times 1.0 \times 0.65 \times 1$ カ所 = 0.78
  - F. 埋戻  $E-A-C-D \times 0.1$   
 $0.780 - 0.06 - 0.0175 - (0.35 \times 0.1) = 0.668$



※基礎AD1施工は現場打ちとしスリーブ  
抜きを行わないで下さい。

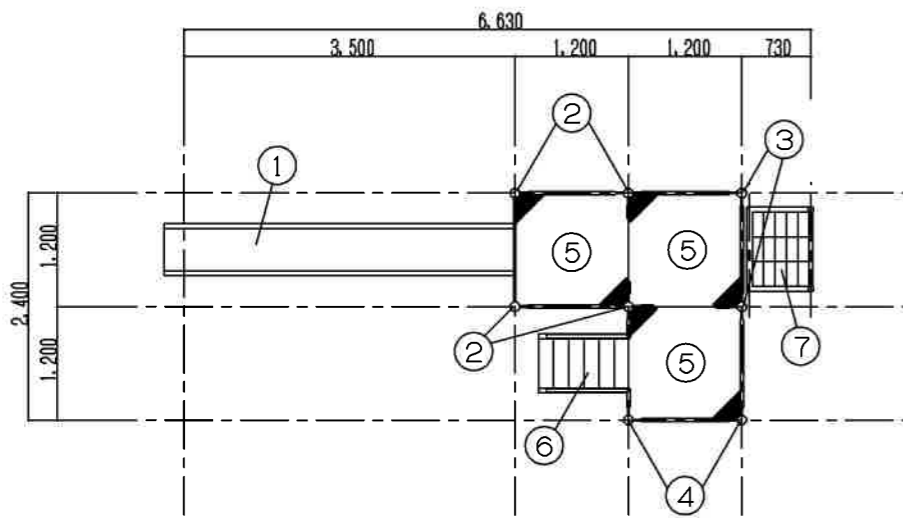
- 基礎AD1 × 1カ所
- A. コンクリート  $0.50 \times 0.50 \times 0.5 \times 1$ カ所 = 0.125
  - B. 型枠  $(0.5 \times 0.5 \times 4) \times 1$ カ所 = 1.0
  - C. 均しコンクリート  $0.60 \times 0.60 \times 0.05 \times 1$ カ所 = 0.018
  - D. 基礎碎石  $0.60 \times 0.60 \times 1$ カ所 = 0.36



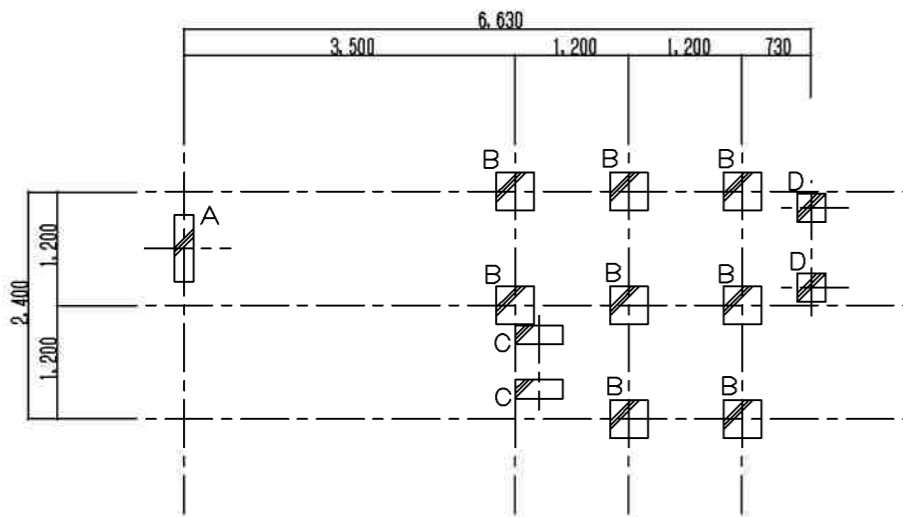
※基礎AE1施工は現場打ちとしスリーブ  
抜きを行わないで下さい。

- 基礎AE1 × 1カ所
- A. コンクリート  $0.40 \times 0.40 \times 0.4 \times 1$ カ所 = 0.064
  - B. 型枠  $(0.4 \times 0.4 \times 4) \times 1$ カ所 = 0.64
  - C. 均しコンクリート  $0.40 \times 0.40 \times 0.05 \times 1$ カ所 = 0.008
  - D. 基礎碎石  $0.40 \times 0.40 \times 1$ カ所 = 0.16

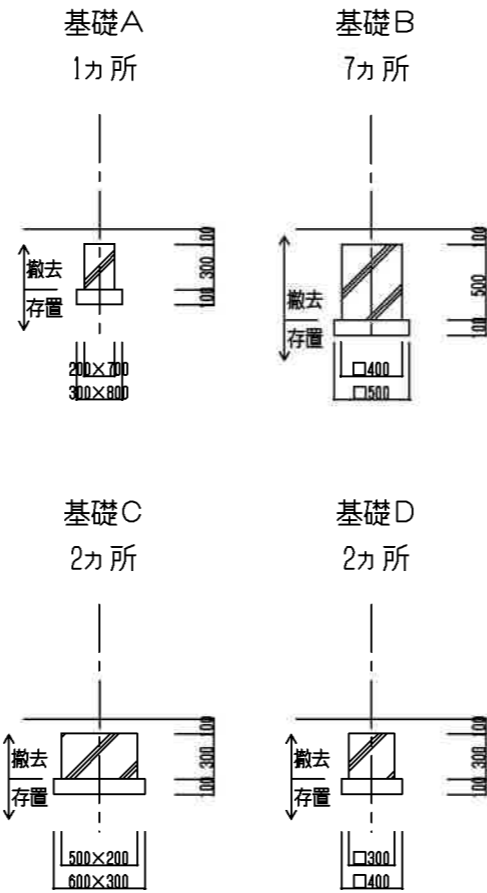
基礎図 S=1/40



既存遊具平面図 S=1/80



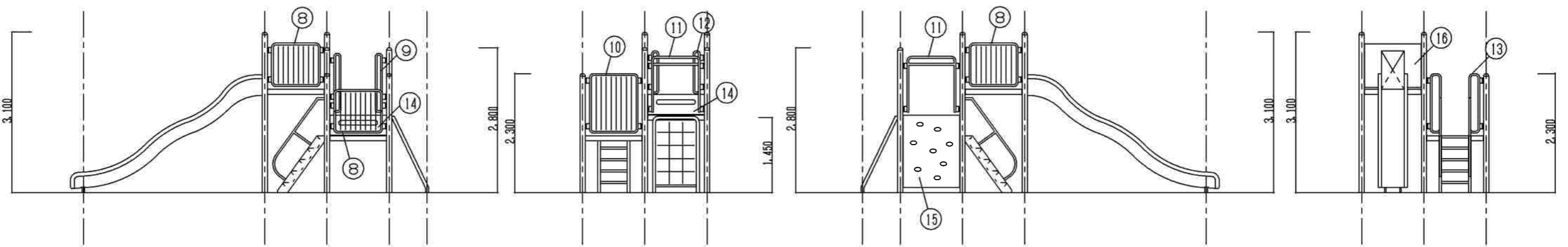
既存基礎伏図(想定) S=1/80



既存基礎図(想定) S=1/50

撤去遊具部材リスト

アイテム名・部材名	基礎A 1カ所	基礎B 7カ所	基礎C 2カ所	基礎D 2カ所
コンクリート (無筋)	基礎A 0.2x0.7x0.3x1 =0.042m <sup>3</sup>	基礎B 0.4x0.4x0.5x7 =0.56m <sup>3</sup>	基礎C 0.5x0.2x0.3x2 =0.06m <sup>3</sup>	基礎D 0.3x0.3x0.3x2 =0.054m <sup>3</sup>
波型滑り台 ポリエチレン成型品	W=0.55 D=0.30 L=3.70 0.55x0.3x3.70 =0.6105m <sup>3</sup>			
鋼材	㊸ L=3.10x4カ所 φ101.06x3.2 7.76kg/m 3.10x4x7.76 =96.224kg	㊸ L=2.80x2カ所 φ101.06x3.2 7.76kg/m 2.80x2x7.76 =43.456kg	㊸ L=2.30x2カ所 φ101.06x3.2 7.76kg/m 2.30x2x7.76 =35.696kg	
鋼材	㊸-1 溝形鋼 L=1.20x18本 H100x2.3 2.25kg/m 1.20x18x2.25 =48.6kg	㊸-2 編鋼板 3カ所 t2.3 19.73kg/m <sup>2</sup> 1.2x1.2x3x19.73 =85.2336kg		
鋼材	㊸踏板 編鋼板 5カ所 t2.3 19.73kg/m <sup>2</sup> 0.62x0.325x5x19.73 =19.88kg	㊸ささら 鋼板 L=1.35m 2カ所 t2.3 18.06kg/m <sup>2</sup> 0.28x1.35x2x18.06 =13.65kg	㊸手摺 L=2.25 2カ所 φ34x2.3 1.80kg/m 2.25x2x1.80 =8.10kg	
鋼材	㊸棒 L=3.80m 1本 φ60.5x2.3 3.30kg/m 3.80x1x3.30 =12.54kg	㊸下棒 L=0.9m 1本 φ34x2.3 1.80kg/m 0.9x1x1.80 =1.62kg	㊸棒 L=3.46m 3カ所 φ34x2.3 1.80kg/m 3.46x3x1.80 =18.792kg	㊸棧 L=0.8m 24本 φ16 1.58kg/m 0.8x24x1.58 =30.336kg
鋼材	㊸ L=5.16m 1カ所 φ34x2.3 1.80kg/m 5.16x1x1.80 =9.288kg	㊸棒 L=4.10m 1カ所 φ34x2.3 1.80kg/m 4.10x1x1.80 =7.38kg	㊸棧 L=1.1m 8本 φ16 1.58kg/m 1.1x8x1.58 =13.904kg	
鋼材	㊸ L=2.95m 2カ所 φ34x2.3 1.80kg/m 2.95x2x1.80 =10.62kg	㊸ L=3.92m 1カ所 φ34x2.3 1.80kg/m 3.92x1x1.80 =7.056kg	㊸ L=5.44m 1カ所 φ34x2.3 1.80kg/m 5.44x1x1.80 =9.792kg	
落下防止パネル ポリエチレン成型板	㊸ 2カ所 t20 1.1x0.45x0.02x2 =0.08m <sup>3</sup>			
ボルタリングパネル ポリエチレン成型板	㊸ 1カ所 t20 1.1x1.4x1x0.02 =0.031m <sup>3</sup>			
落下防止パネル ポリエチレン成型板	㊸ 1カ所 t20 (1.1x0.84-0.44x0.74)x0.02 =0.011m <sup>3</sup>			



既存遊具立面図 S=1/80

# 契約数量表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
本工事費					
基盤整備					
公園土工					
小規模造成工					
小規模掘削					
床掘り	土砂 上記以外(小規模)	m3		13	
埋戻し	上記以外(小規模) 土砂	m3		12	
土砂等運搬	土質→土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3		0.7	
処分費	土 砂	式		1	
公園施設等撤去・移設工					
公園施設撤去工					
公園施設撤去					
構造物とりこわし工	無筋構造物	m3		0.8	
殻運搬	コンクリト(無筋)構造物とりこわし	m3		0.8	
処分費	コンクリト殻(無筋)	式		1	
既設複合遊具撤去		式		1	
施設整備					
遊戯施設整備工					



# 総括情報表

単価適用年月日	00-08.05.01(0)		
工種区分(公共) 施工地域区分 契約保証費用 週休2日補正	今回 09 公園 26 補正無し 01 計上する 08 完全週休2日(土日)	前回	前回

# 工事費内訳書

頁0-0002/0021

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本工事費						
基盤整備						
公園土工						
小規模造成工						
小規模掘削						
床掘り 土砂 上記以外(小規模)	13		m3			施工 第0 -0001号内訳表
埋戻し 上記以外(小規模) 土砂	12		m3			施工 第0 -0002号内訳表
土砂等運搬；(小規模) 土質→土砂(岩塊・玉石混り土含む) ；DID区間→無し	0.7		m3			施工 第0 -0003号内訳表
処分費 土 砂 ；投棄量0.7 m3	1		式			施工 第0 -0004号内訳表

# 工事費内訳書

頁0-0003/0021

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
公園施設等撤去・移設工						
公園施設撤去工						
公園施設撤去						
構造物とりこわし工；[機械施工] 無筋構造物						
	0.8		m3			施工 第0 -0005号内訳表
殻運搬 コンクリート(無筋)構造物とりこわし ；D I D区間無し L=18.5km以下						
	0.8		m3			施工 第0 -0006号内訳表
処分費 コンクリート殻(無筋) ；投棄量0.8m3						
	1		式			施工 第0 -0007号内訳表
既設複合遊具撤去						
	1		式			施工 第0 -0008号内訳表
施設整備						
遊戯施設整備工						

# 工事費内訳書

頁0-0004/0021

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
遊具組立設置工						
複合遊具						
複合遊具 (トッドビルダー) TB-25037	1		基			施工 第0 -0009号内訳表
直接工事費計						
共通仮設費計						
共通仮設費率分			式			
純工事費計						
現場管理費			式			
工事原価計						

# 工事費内訳書

費目・工種・種別・細目	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
一般管理費等			式			
スクラップ控除			式			
スクラップ 控除費			式			
鉄屑 ハビ - H2		0.3	t			
工事価格計						
消費税相当額			式			
総 計						



# 積算単価算出表

埋戻し

[規格1] 上記以外(小規模) 土砂

[規格2]

[摘要]

施工 第0 -0002号内訳表

頁0-0007/0021

1

m3 当り

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ(クローラ型) 山積0.28m3 (平積0.2m3) [後方超小旋回型・排ガス(第2次)]			バックホウ(クローラ型) [後方超小旋回型・排出ガス対策型(第2次)] 0.28/0.2m3			
K2	タンバ°及びランマ 質量60~80kg			タンバ°及びランマ [ランマ] 60~80kg			
K							
R1	普通作業員			普通作業員  週休2日対象			
R2	特殊作業員			特殊作業員  週休2日対象			
R3	運転手(特殊)			運転手(特殊)  週休2日対象			
R							
Z1	軽油 パトロール給油			軽油			
Z2	ガソリン レギュラー スタンド°			レギュラーガソリン			
Z							
				計			
積算単価 =							















# 施工単価表

施工 第0 -0009号内訳表

頁0-0015/0021

複合遊具（トッドビルダー）

[規格1] TB-25037

[規格2]

[摘要]

1

基 当り

名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
基礎碎石 碎石厚→7.5cmを超え12.5cm以下 再生クラッシュラン RC-30, RC-40	7.1	m2			施工 第0-0010号内訳表
コンクリート 小型構造物	1.7	m3			施工 第0-0011号内訳表
型枠 一般型枠 小型構造物	13.3	m2			施工 第0-0012号内訳表
均しコンクリート 無筋・鉄筋構造物	0.4	m3			施工 第0-0013号内訳表
複合遊具（トッドビルダー） TB-25037	1	基			
複合遊具（トッドビルダー）運搬費	1	式			
特殊作業員 週休2日対象		人			
普通作業員 週休2日対象		人			
単 位 当 り	1	基			

# 積算単価算出表

基礎砕石

[規格1] 砕石厚->7.5cmを超え12.5cm以下

[規格2] 再生クラッシャー RC-30, RC-40

[摘要]

施工 第0 -0010号内訳表

頁0-0016/0021

1 m2 当り

標準単価	代表機労材規格	構成比	基準単価	積算規格	単 価	補 正 構成比	備 考
K1	バックホウ 山積0.8m3(平積0.6m3) [クローラ型] 排出ガス対策型含			バックホウ(排出ガス対策型・超低騒音型含) 油圧式クローラ型山積0.8m3級			
K							
R1	普通作業員			普通作業員			
R2	特殊作業員			週休2日対象 特殊作業員			
R3	運転手(特殊)			週休2日対象 運転手(特殊)			
R4	土木一般世話役			週休2日対象 土木一般世話役			
R				週休2日対象			
Z1	再生クラッシャー RC-40			再生切込砕石 (0~30mm・0~40mm)			
Z2	軽油 パトロール給油			軽油			
Z							
				計			
積算単価 =							











# 数量総括表

工 事 名	令和8年度 朝日ヶ丘公園遊具更新工事		事業区分	一般公共	
			工事区分	公園	
工 種 ・ 種 別 ・ 細 目	算 式		数 量	単 位	摘 要
木工事費					
基盤設備					
公園土工					
作業土工					
小規模造成工					
床掘り	土砂 小規模				
		13.5 = 13.5	13	m3	
埋戻し	土砂 小規模				
		11.9 + 0.90 = 12.8	12	m3	
土砂等運搬	土砂 小規模				
		0.7 = 0.7	0.7	m3	
処分費	投棄量0.7m3				
		1.0 = 1.0	1	式	
公園施設等撤去・移設工					
公園施設撤去工					
公園施設撤去					
構造物とりこわし工[機械施工]	無筋構造物				
		0.8 = 0.8	0.8	m3	
殻運搬	コンクリート(無筋)構造物とりこわし DID区間無し L=18.5km以下				
		0.8 = 0.8	0.8	m3	
処分費	コンクリート殻(無筋) 投棄量0.8m3				
		1.0 = 1.0	1	式	
既設複合遊具撤去					
		1.0 = 1.0	1	式	
施設整備					
遊戯施設整備工					
遊具組立設置工					
複合遊具(トッドビルダー)	TB-25037				
		1.0 = 1.0	1	基	
スクラップ控除					
スクラップ控除費					
スクラップ					
鉄屑	ヘビーH2				
		329.4 ÷ 1,000 = 0.3	0.3	t	

数量集計表

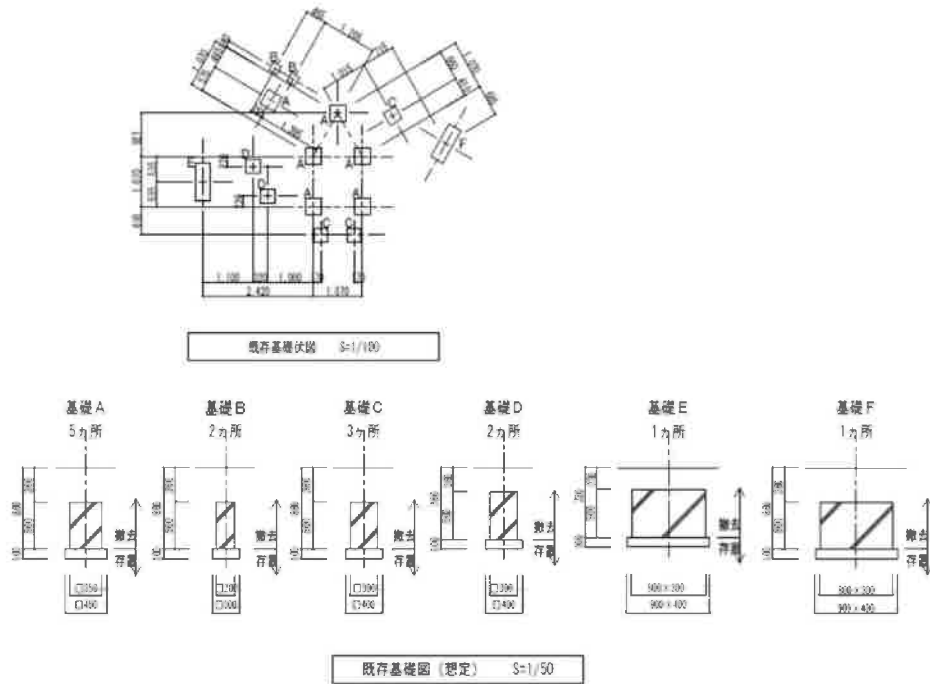


撤去廢材集計表



撤去工 材料計算書

詳 細 図

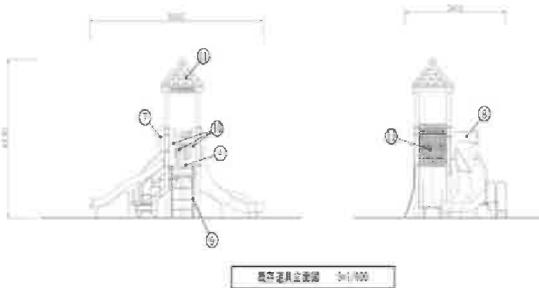


種 別	算 式	单 位	数 量
コンクリート(無筋) 基礎A	$0.35 \times 0.35 \times 0.5 \times 5 = 0.306$	m <sup>3</sup>	0.30
コンクリート(無筋) 基礎B	$0.2 \times 0.2 \times 0.5 \times 2 = 0.040$	m <sup>3</sup>	0.04
コンクリート(無筋) 基礎C	$0.3 \times 0.3 \times 0.5 \times 3 = 0.135$	m <sup>3</sup>	0.13
コンクリート(無筋) 基礎D	$0.3 \times 0.3 \times 0.5 \times 2 = 0.090$	m <sup>3</sup>	0.09
コンクリート(無筋) 基礎E	$0.8 \times 0.3 \times 0.5 \times 1 = 0.120$	m <sup>3</sup>	0.12
コンクリート(無筋) 基礎F	$0.8 \times 0.3 \times 0.5 \times 1 = 0.120$	m <sup>3</sup>	0.12
コンクリート 計		0.811 m <sup>3</sup>	0.8
不足土		0.811 m <sup>3</sup>	0.8

名 称：複合遊具撤去

1 基 当り計算

詳 細 図



複合遊具部材リスト

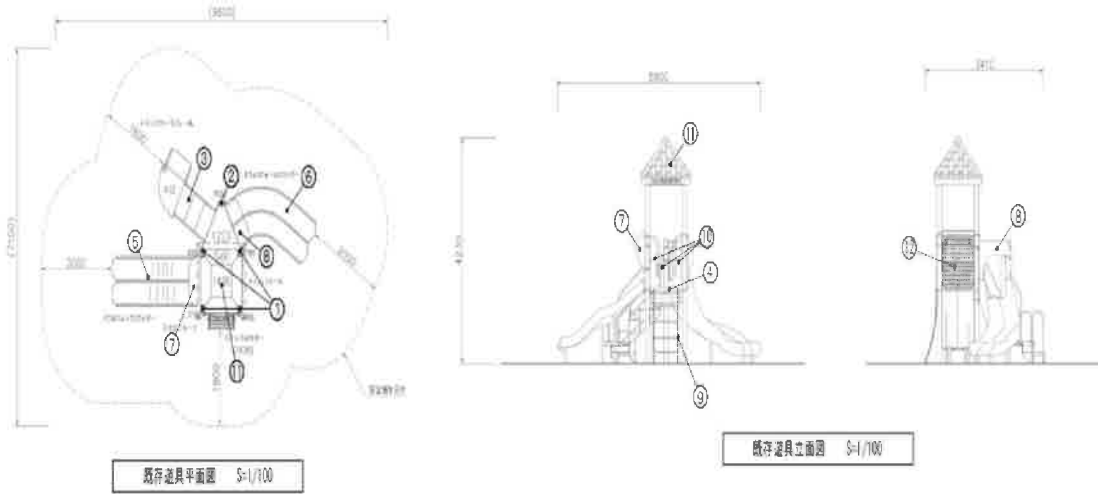
アイテム名・部材名	数量	単位	重量	数量	単位	重量	数量	単位	重量
コンクリート (敷設)	2.00	m <sup>2</sup>	24.00kg	2.00	m <sup>2</sup>	24.00kg	2.00	m <sup>2</sup>	24.00kg
コンクリート (敷設)	1.00	m <sup>2</sup>	12.00kg	1.00	m <sup>2</sup>	12.00kg	1.00	m <sup>2</sup>	12.00kg
鋼材 (支柱)	2	本	10.00kg	2	本	20.00kg	2	本	20.00kg
鋼材 (階段)	1	組	10.00kg	1	組	10.00kg	1	組	10.00kg
鋼材 (デッキ)	2	枚	10.00kg	2	枚	20.00kg	2	枚	20.00kg
鋼材 (金網)	1	枚	10.00kg	1	枚	10.00kg	1	枚	10.00kg
鋼材 (落下防止パネル)	2	枚	10.00kg	2	枚	20.00kg	2	枚	20.00kg
鋼材 (三角ルーフ)	1	枚	10.00kg	1	枚	10.00kg	1	枚	10.00kg

種 別	算 式	単 位	数 量
複合遊具			
波形すべり台	2	ヶ所	2.00
階段	1	ヶ所	1.00
鋼製梯子	2	ヶ所	2.00
金網	1	ヶ所	1.00
落下防止パネル	2	ヶ所	2.00
デッキ	2	ヶ所	2.00
三角ルーフ	1	ヶ所	1.00
複合遊具	計 1	式	1.00

名 称：複合遊具撤去

1 基 当り計算

詳 細 図



種 別	算 式	単 位	数 量
波型すべり台			
ポリエチレン成形品 撤去⑤	$0.93 \times 0.2 \times 2.8 = 0.520$	m3	0.52
ポリエチレン成形品 撤去⑤	$0.93 \times 0.2 \times 2.7 = 0.502$	m3	0.50
ポリエチレン成形品 撤去⑦	$0.93 \times 0.85 \times 0.35 = 0.276$	m3	0.27
ポリエチレン成形品 撤去⑧	$0.93 \times 0.85 \times 0.45 = 0.355$	m3	0.35
落下防止パネル			
ポリエチレン成形品 撤去⑩	$0.25 \times 1.03 \times 0.02 \times 2 \times 2 = 0.020$	m3	0.02
三角ルーフ			
ポリエチレン成形品 撤去⑪	$1.37 \times 1.37 \times 0.9 / 3 = 0.563$	m3	0.56
計		2.236 m3	2.2

材 料 計 算 書

No.

名 称：複合遊具撤去

1 基 当り計算

種 別	算 式	単 位	数 量
支柱 鋼材撤去①	$3.36 \times 4 \times 13.6 = 182.784$	kg	182.78
鋼材撤去②	$2.33 \times 1 \times 13.6 = 31.688$	kg	31.68
階段 鋼材撤去③-1	$0.6 \times 0.2 \times 6 \times 18.06 = 13.003$	kg	13.00
鋼材撤去③-2	$0.6 \times 0.36 \times 4 \times 18.06 = 15.603$	kg	15.60
鋼材撤去③-3	$0.6 \times 0.6 \times 3.14 / 4 \times 18.06 = 5.103$	kg	5.10
鋼材撤去③-4	$0.36 \times 0.2 / 2 \times 8 \times 18.06 = 5.201$	kg	5.20
鋼材撤去③-5	$(0.9 \times 4 + 0.55 + 0.4 + 1.2 \times 2 + 1.1 \times 2 + 0.35 \times 2) \times 1.8 = 17.730$	kg	17.73
デッキ 鋼材撤去④-1	$((1.2 \times 1.2) + (1.2 \times 0.06 \times 4) + (1.69 \times 0.06 \times 2)) \times 18.06 = 34.870$	kg	34.87
鋼材撤去④-2	$1.07 \times 0.927 / 2 \times 18.06 = 8.956$	kg	8.95
梯子 鋼材撤去⑨-1	$1.5 \times 2 \times 0.8 = 2.400$	kg	2.40
鋼材撤去⑨-2	$0.7 \times 4 \times 1.1 = 3.080$	kg	3.08
金網 鋼材撤去⑫	$1.2 \times 1.2 \times 6.23 = 8.971$	kg	8.97
計		329.389 kg	329.4

施設土工集計表

■施設土工集計表

名 称	数 量	単 位	床 掘		埋 戻		残 土		床掘m3	埋戻m3	不足土m3	残土m3	機	人
			単位当りの数量	単位当りの数量	単位当りの数量	単位当りの数量								
遊戯施設整備工														
複合遊具	1.00	箇所	13.5	1	10.7	1	2.7	1	13.5	10.7		2.7		
公園施設等撤去・移設工														
複合遊具撤去	1.00	箇所			0.8	1					0.8			
小計									13.5	10.7	0.8	2.7		
2位止め									13.5	10.7	0.8	2.7		

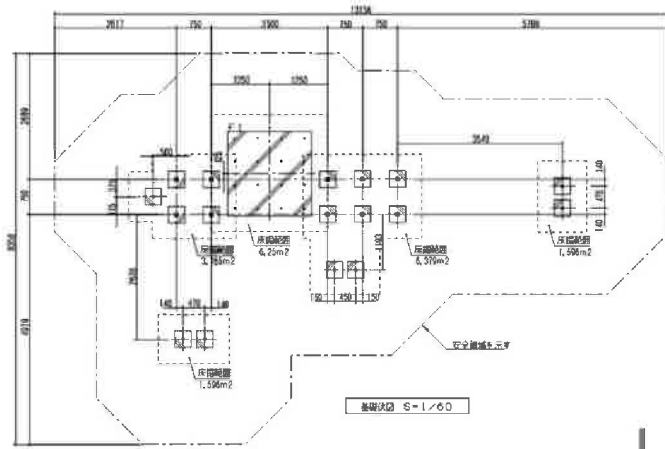


施設工 材料計算書

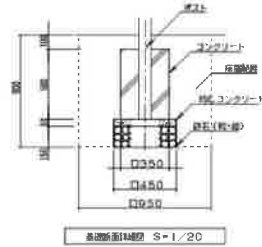
名称：複合遊具

1基 当り計算

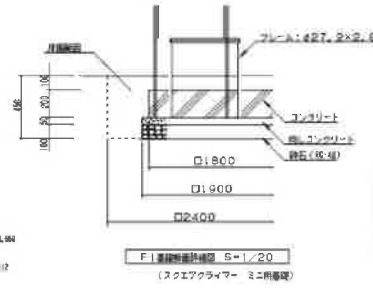
詳細図



名称	算式	単位	数量
コンクリート	下段計算より 1.689	m <sup>3</sup>	1.70
型枠 小型工作物	下段計算より 13.34	m <sup>2</sup>	13.34
内コンクリート	下段計算より 0.353	m <sup>3</sup>	0.35
基礎砕石 RC-40 t=100	下段計算より 7.053	m <sup>2</sup>	7.05
床堀	下段計算より 13.482	m <sup>3</sup>	13.48
埋戻し	下段計算より 10.735	m <sup>3</sup>	10.74



基礎状況 S=1/60  
基礎状況 S=1/20

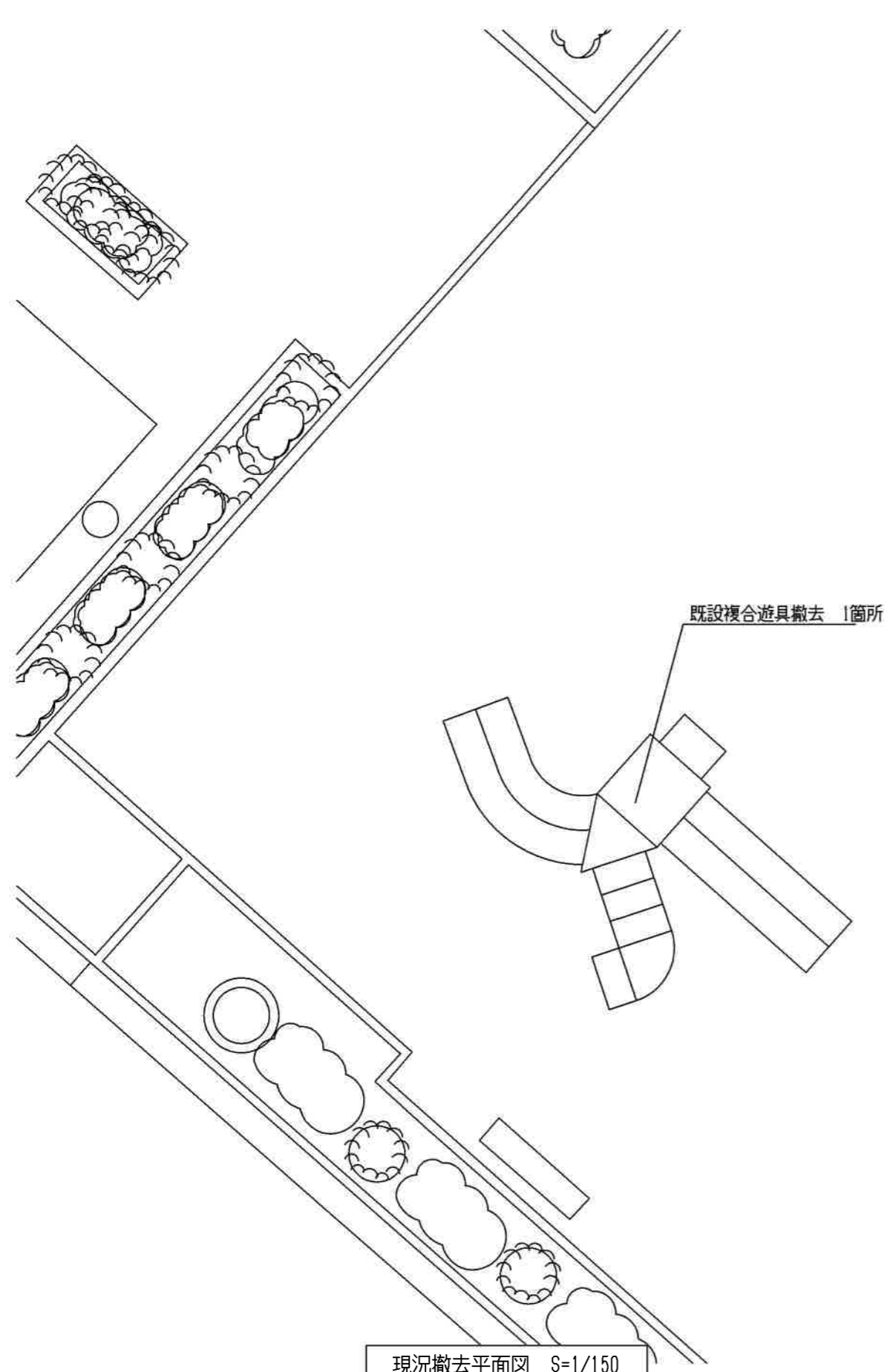


F1基礎状況 S=1/20  
(スチーフライマー ミニ断壁)

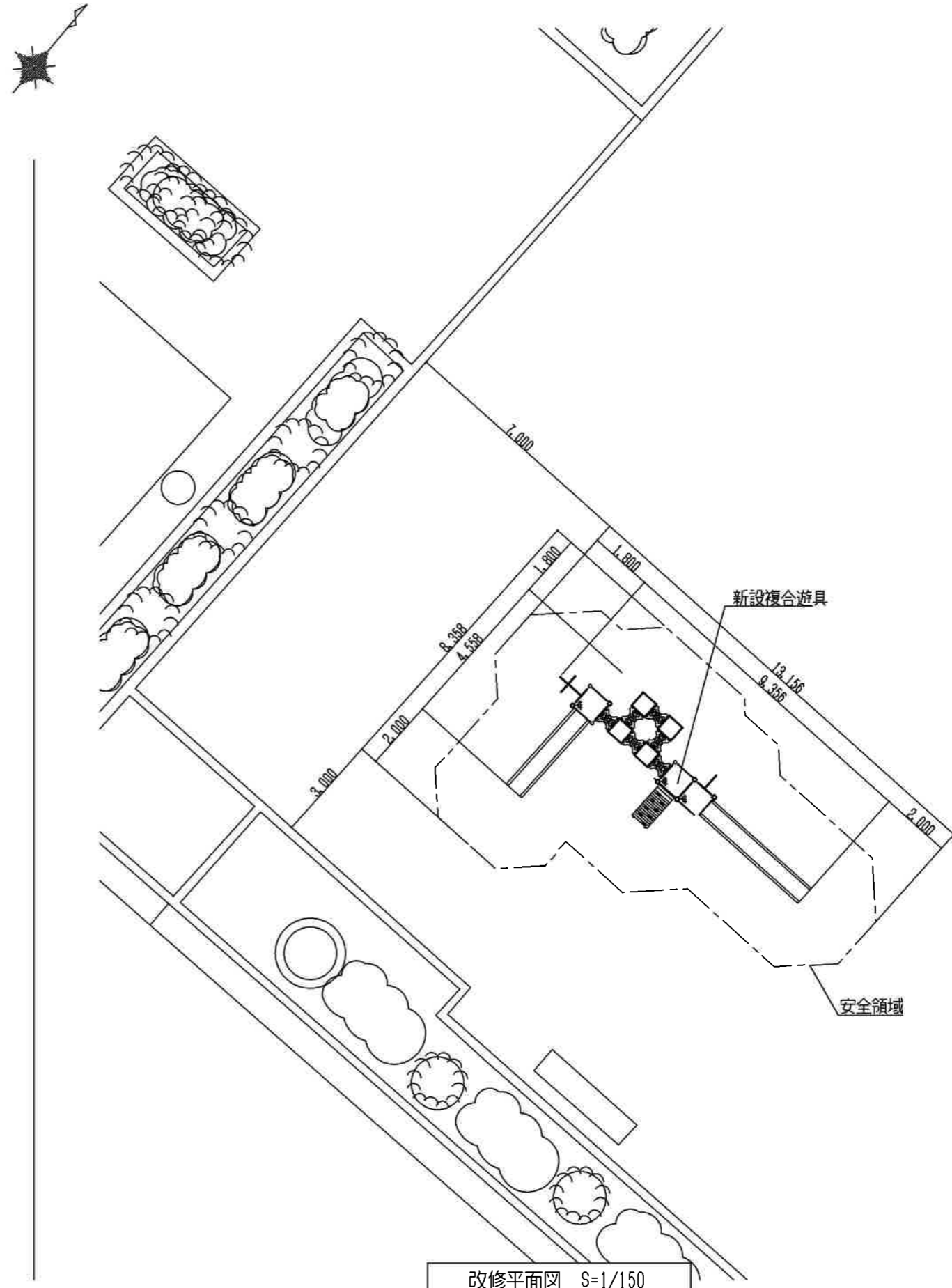
種別	算式	単位	数量
基礎砕石 RC-40 t=100	3.443+3.61 = 7.053	m <sup>2</sup>	7.1
コンクリート 18-8-40BB	1.041+0.648 = 1.689	m <sup>3</sup>	1.7
型枠工 小型工作物	11.9+1.44 = 13.340	m <sup>2</sup>	13.3
コンクリート 捨てコンクリート	0.172+0.181 = 0.353	m <sup>3</sup>	0.4
床堀(BH)	10.669+2.813 = 13.482	m <sup>3</sup>	13.5
埋戻し(BH)	9.112+1.623 = 10.735	m <sup>3</sup>	10.7
残土処理(BH+運搬+処分)	13.482-10.735 = 2.747	m <sup>3</sup>	2.7



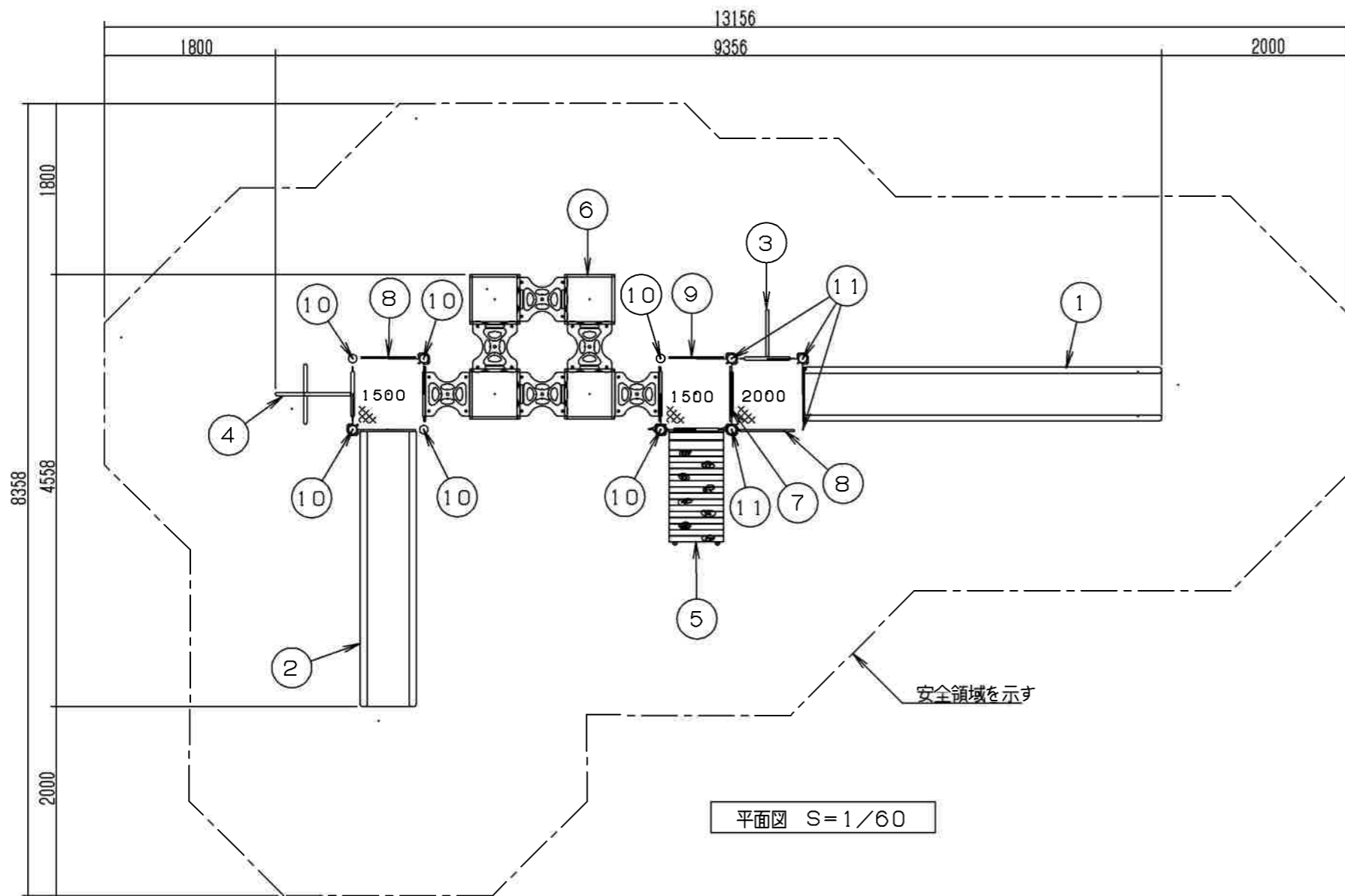




現況撤去平面図 S=1/150



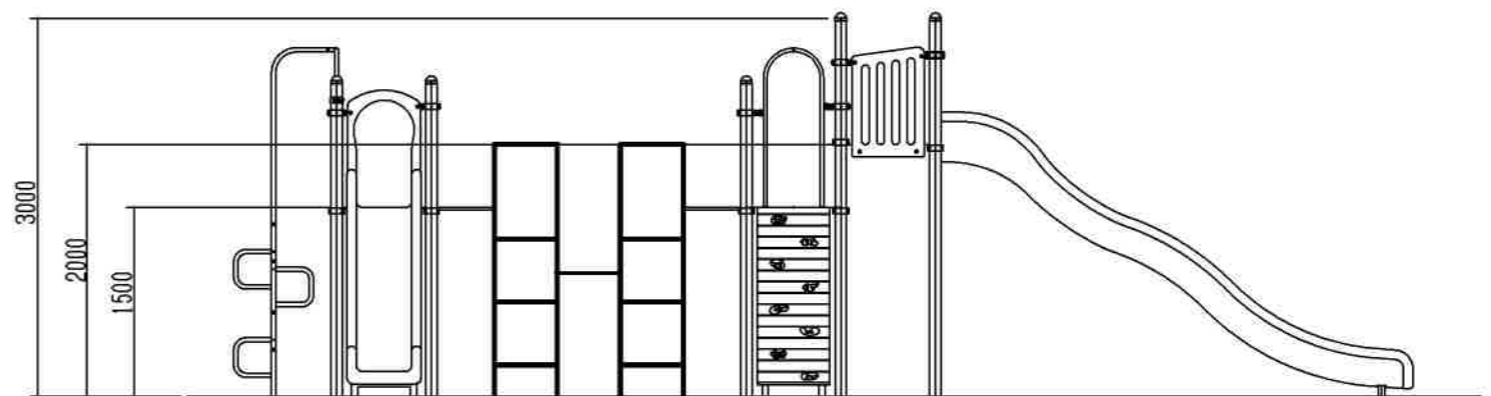
改修平面図 S=1/150

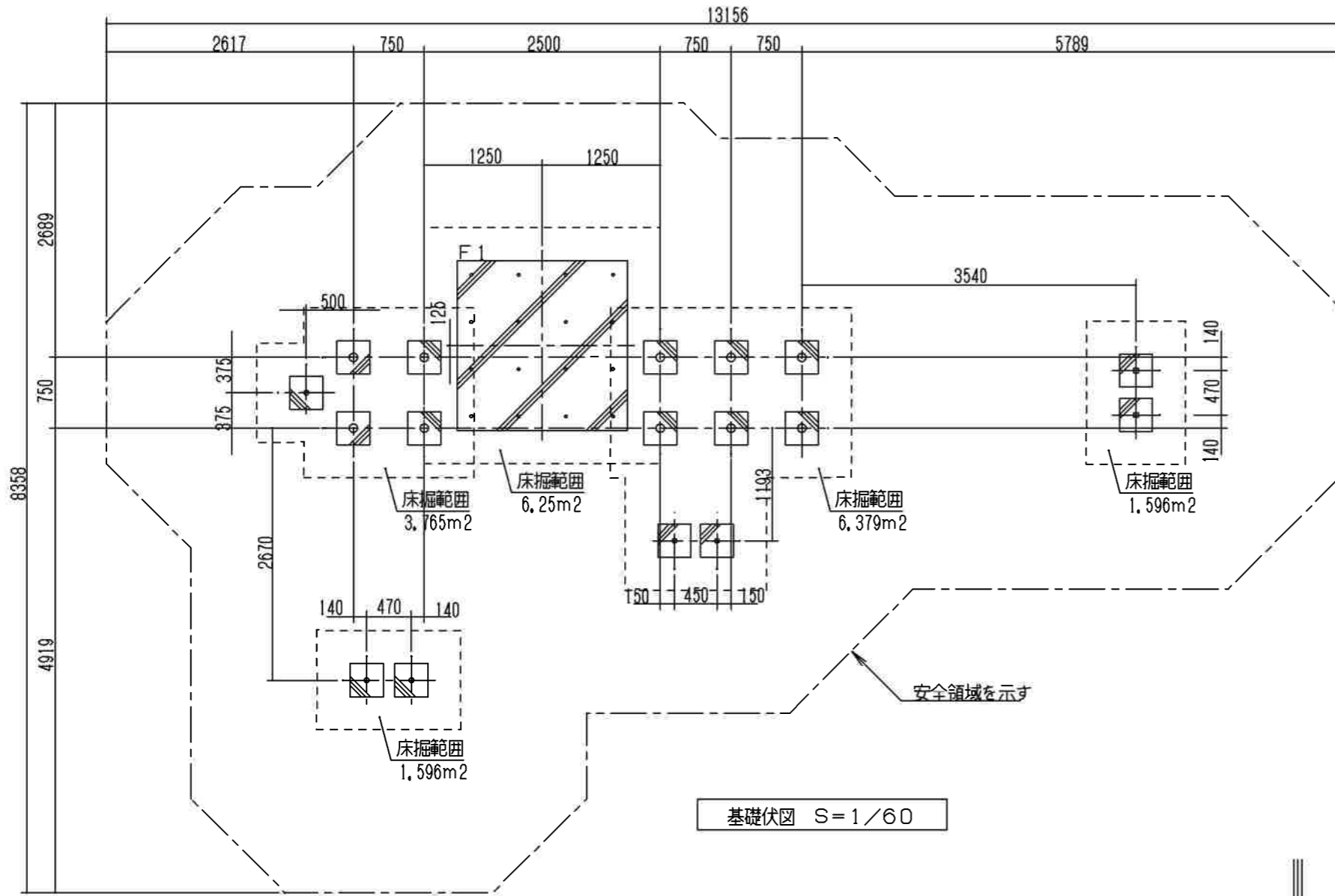


No	名称	仕様	数量
1	スライダーW2000 SP	ポリエチレン回転成型品/ポリエチレン板 19t	1
2	スライダーS1500	ポリエチレン回転成型品/ポリエチレン板 19t	1
3	登り棒1500 SP	φ34×3.2	1
4	プロペラポール1500	φ34×3.2	1
5	デッキクライマー1500 SP	合成木材 30t/スチール	1
6	スクエアクライマー ミニ2	ポリエチレン板 19t/φ27.2×2.8	1
7	ステップパネル500 SP	ポリエチレン板 19t/φ27.2×2.8	1
8	フェンスパネル	ポリエチレン板 19t	2
9	フェンスパネル SP	ポリエチレン板 19t	1
10	3100ポストC	アルミ押出材 φ89.1×3	6
11	3600ポストC	アルミ押出材 φ89.1×3	4
-	四角デッキ	織鋼板 2.3t	3

木材は、木粉入り再生プラスチック（ポリプロピレン系、色：サンディブラウン）とし、「再生有機系建材認定基準」適合品とする。  
 鋼材は、電気亜鉛メッキ処理の上、ポリエステル樹脂粉体塗装仕上げとする。（ポストを除く）  
 ポストは、アルミ押出材としポリエステル樹脂粉体塗装仕上げとする。  
 プラスチックの部品は、ポリエチレン回転成型品およびポリエチレン板とする。  
 プラスチックの部品の外形寸法は、設計値と異なる場合があります。

本製品は、遊具の安全に関する規準JPFA-SP-S:2024適合製品とする。  
 本製品は、（一社）日本公園施設業協会賠償責任保険加入製品とする。  
 本製品は、ISO9001認証取得企業製品とする。  
 本遊具の対象年齢は、6～12才とする。  
 安全領域内には、障害物等がないものとし、落下高さに見合った衝撃吸収性能を有する素材を敷設すること。



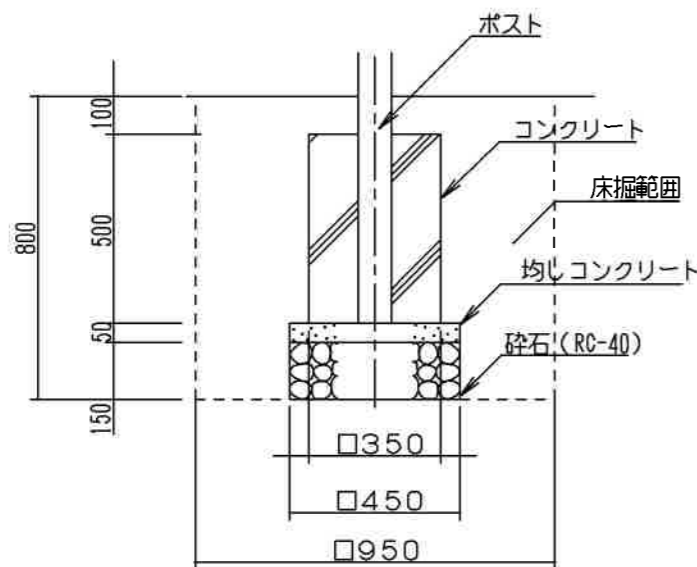


数量計算書

1組 当り計算

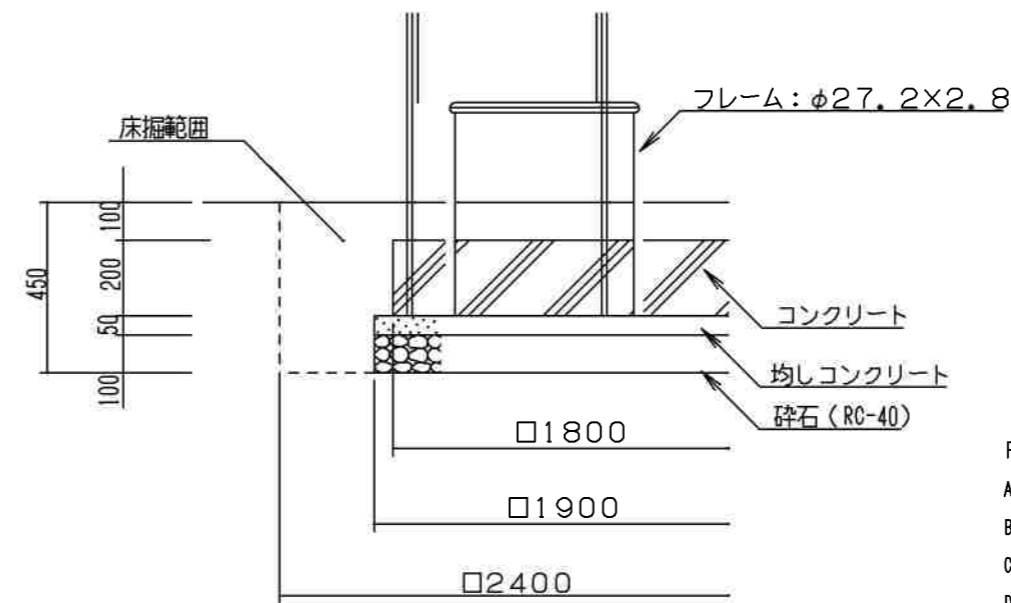
名称	算式	単位	数量
コンクリート 18-8-40BB	下記計算より 1,689	m <sup>3</sup>	1.70
型枠 小型構造物	下記計算より 13,34	m <sup>2</sup>	13.34
均しコンクリート	下記計算より 0,353	m <sup>3</sup>	0.35
基礎碎石 RC-40, t=100	下記計算より 7,053	m <sup>2</sup>	7.05
床掘	下記計算より 13,482	m <sup>3</sup>	13.48
埋戻	下記計算より 10,735	m <sup>3</sup>	10.74

基礎伏図 S=1/60



基礎断面詳細図 S=1/20

- 一般基礎 × 17ヶ所
- A. コンクリート 0.35×0.35×0.5×17ヶ所=1.041
  - B. 型枠 (0.35×0.5×4)×17ヶ所=11.9
  - C. 均しコンクリート 0.45×0.45×0.05×17ヶ所=0.172
  - D. 基礎碎石 0.45×0.45×17ヶ所=3.443
  - E. 床掘 (3.765+6.379+1.596+1.596)×0.8=10.669
  - F. 埋戻 E-A-C-D×0.1  
10.669-1.041-0.172-(3.443×0.1)=9.112

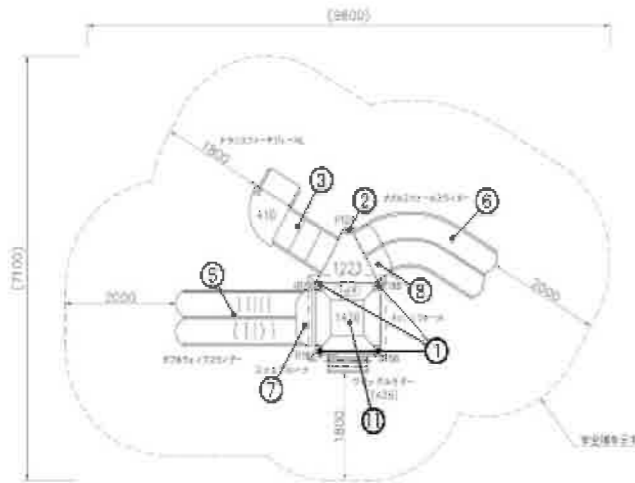


F1基礎断面詳細図 S=1/20

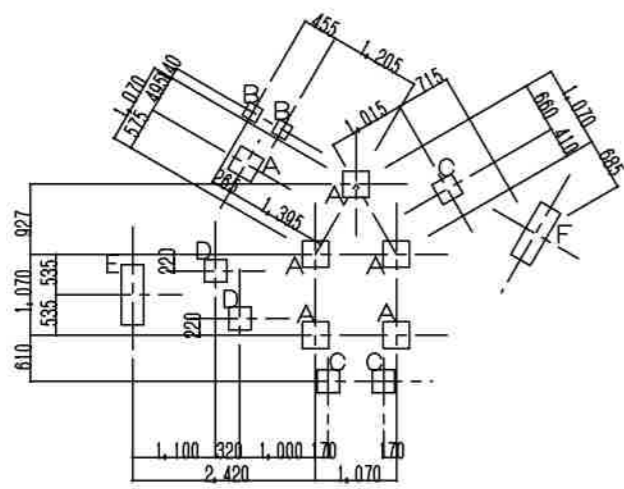
(スクエアクライマー ミニ用基礎)

- F1基礎 × 1ヶ所
- A. コンクリート 1.80×1.80×0.2×1ヶ所=0.648
  - B. 型枠 (1.80×0.2×4)×1ヶ所=1.44
  - C. 均しコンクリート 1.90×1.90×0.05×1ヶ所=0.181
  - D. 基礎碎石 1.90×1.90×1ヶ所=3.61
  - E. 床掘 6.25×0.45=2.813
  - F. 埋戻 E-A-C-D×0.1  
2.813-0.648-0.181-(3.61×0.1)=1.623

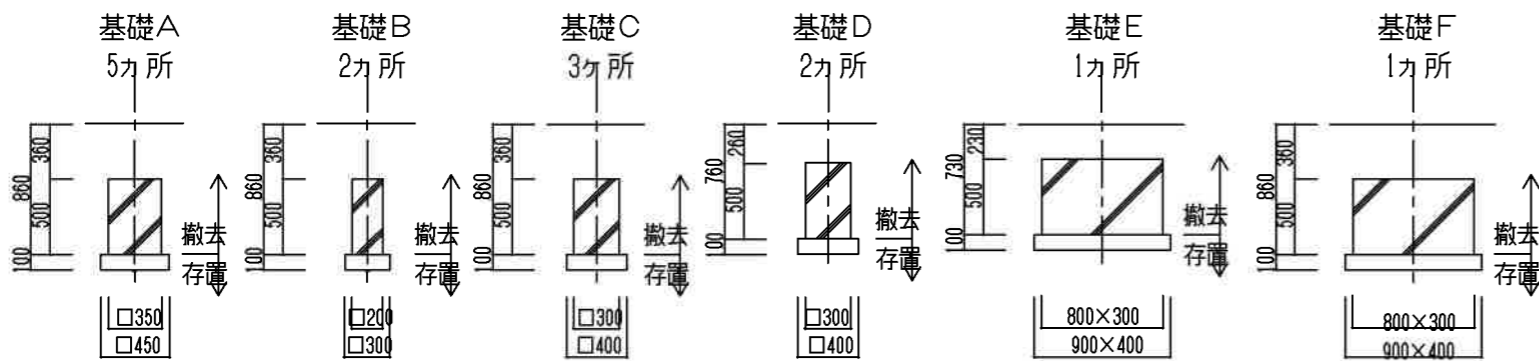




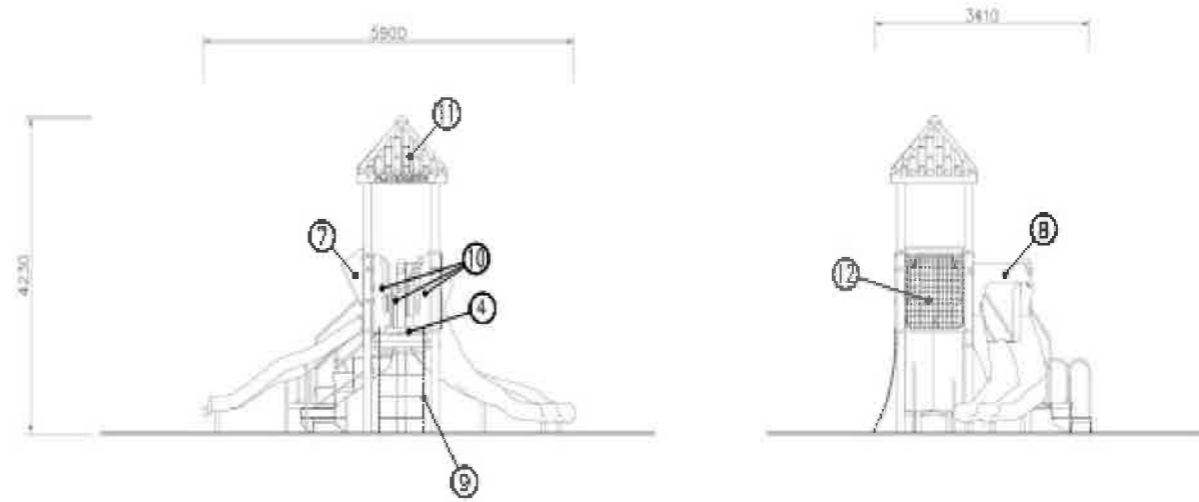
既存遊具平面図 S=1/100



既存基礎伏図 S=1/100



既存基礎図(想定) S=1/50



既存遊具立面図 S=1/100

撤去遊具部材リスト

アイテム名・部材名	基礎A 5カ所		基礎B 2カ所		基礎C 3カ所		基礎D 2カ所	
コンクリート(無筋)	0.35×0.35×0.5×5	=3.0625m <sup>3</sup>	0.2×0.2×0.5×2	=0.04m <sup>3</sup>	0.3×0.3×0.5×3	=0.135m <sup>3</sup>	0.3×0.3×0.5×2	=0.09m <sup>3</sup>
コンクリート(無筋)	基礎E 1カ所	0.8×0.3×0.5×1 =0.12m <sup>3</sup>	基礎F 1カ所	0.8×0.3×0.5×1 =0.12m <sup>3</sup>				
鋼材(支柱)	① L=3.36×4本 φ127×t4.5 13.6kg/m 3.36×4×13.6 =182.784kg		② L=2.33×1本 φ127×t4.5 13.6kg/m 2.33×1×13.6 =31.688kg					
鋼材(階段)	③-1階上 孔眼鋼板 6枚 t2.3 18.06kg/m <sup>2</sup> 0.6×0.2×6×18.06 =13.0kg		③-2階面 孔眼鋼板 1枚 t2.3 18.06kg/m <sup>2</sup> 0.6×0.36×1×18.06 =15.603kg		③-3階面 孔眼鋼板 1枚 t2.3 18.06kg/m <sup>2</sup> 0.6×0.6×3,14/4×18.06 =5.1037kg			
鋼材(デッキ)	④-4ささら 鋼板 8枚 t2.3 18.06kg/m <sup>2</sup> 0.36×0.2/2×8×18.06 =5.201kg		④-5手摺 鋼板 8枚 φ34×t2.3 1.80kg/m <sup>2</sup> (0.9×4+0.55+0.4+1.2×2+1.1×2+0.35×2) ×1.8 =17.73kg					
鋼材(デッキ)	④-1 孔眼鋼板 1枚 t2.3 18.06kg/m <sup>2</sup> (1.2×1.2)+(1.2×0.06×4)+(1.69×0.06×2) ×18.06 =34.870kg		④-2 孔眼鋼板 1枚 t2.3 18.06kg/m <sup>2</sup> 1.07×0.927/2×18.06 =8.956kg					
波型滑り台 ポリエチレン成型品	⑤ W=0.93 D=0.2 L=2.80 0.93×0.2×2.80 =0.5208m <sup>3</sup>		⑤ W=0.93 D=0.2 L=2.70 0.93×0.2×2.70 =0.5022m <sup>3</sup>		⑥ W=0.93 H=0.85 D=0.35 0.93×0.85×0.35 =0.2767m <sup>3</sup>		⑥ W=0.93 H=0.85 D=0.45 0.93×0.85×0.45 =0.3557m <sup>3</sup>	
鋼材	⑦-1 鋼 L=1.5m×2本 φ6 0.8kg/m 1.5×2×0.8 =2.4kg		⑦-2 丸鋼 L=0.7×4本 φ21×t2.3 1.10kg/m 0.7×4×1.1 =3.08kg					
落下防止パネル ポリエチレン成型品	⑧ 2枚×2カ所 t20 0.25×1.03×0.02×2×2 =0.021m <sup>3</sup>							
三角ルーフ ポリエチレン成型品	⑨ H0.9×1カ所 1.37×1.37×0.9/3 =0.563m <sup>3</sup>							
鋼材 金鋼	⑩ 1カ所 φ5 6.23kg/m <sup>2</sup> 1.2×1.2×6.23 =8.9712kg							

# 特記仕様書

工事名 令和8年度 社会資本整備総合交付金事業  
大歳公園ほか遊具更新工事  
工事場所 加東市喜田地内ほか  
工期 令和8年12月25日まで

第1条 本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書」（以下「共通仕様書」という。）、  
「土木請負工事必携」、「土木工事施工管理基準」、「小型構造物標準図集（兵庫県土木部）」によるものとする。

第2条 共通仕様書に対する特記事項は、次のとおりとする。

1. 工事用地区域外への立ち入り

請負者は、工事用地以外の区域へ立ち入りする場合は、必ず所有者の承諾を得ること。

2. 関係機関との調整

地区代表者・隣接土地所有者・公園利用者、その他関係者に工事着手前には十分な工事計画方法等についての説明し理解を求め施工にあたっては、トラブルの発生がないように十分な配慮及び調整を行うこと。また、施工に先立ち、地下埋設物（上下水道、ガス、NTT、農水管等）も十分調査し、必要に応じて関係機関と立会・調整を行うこと。

第3条 工期について

工期は、完全週休2日制を採用しているため土日は含んでいない。

第4条 安全確保

1. 掘削（床掘を含む）にあたって、労働基準監督署等関係機関の指導等により、危険防止の安全対策等が必要となった場合は、監督員と協議すること。

2. 前項のほか、工事中の安全確保のため工法変更が必要と考える場合は、以下にならない取り扱うものとする。

1) 構造物等の施工において、湧水、その他の障害のため通常の工法では初期の目的を達成することが出来ない箇所については、工法及び対策を監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

2) 構造物工事中における関係者と協議の結果、新たな作業及び構造の変更が生じた場合は、必要に応じ監督員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

3) 工事により、汚濁水が発生した場合、その処理方法について、監督員と協議する

ものとする。

3. 請負者は、工事の施工中に事故が発生した場合は、直ちに監督員に通報するとともに、共通仕様書第1編 1-1-29 事故報告書の2に該当する場合は、監督員の指示により下記URLにアクセスし、事故報告様式に入力の上、監督員が指示する期日までに発注者に提出しなければならない。

ホームページアドレス <http://sas.ejcm.or.jp/> (建設工事事故データベース)

4. 公園利用者への安全確保は十分に配慮すること。

## 第5条 建設副産物について

### 1. 再生資源の活用

特定建設資材の分別解体等・再資源化等

本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（平成12年法律第104号）。

以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別等及び再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。

### 2. 再生資源の利用の促進

請負者は、建設副産物適正処理推進要綱（建設事務次官通達、平成14年5月30日）を遵守して、建設副産物の適正な処理及び再生資源の活用を図らなければならない。

#### ①提出様式

本工事については、再生資源の活用の促進に関する法律に基づく再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成するものとする。

なお、再生資源利用計画、再生資源利用促進計画及びその実施状況の記載する様式については、建設副産物対策近畿地方連絡協議会が発行する再生資源利用【促進】計画書（実施書）を使用するものとする。

#### ②提出方法

作成した再生資源利用【促進】計画書（実施書）は、1部は自社で工事完成後1年間保管し、計画書は1部、実施書は1部と再生資源利用【促進】入力システムを用いて作成した実施書CDを監督員に提出するものとする。

3. 再生資源化等をする施設の名称及び所在地

(大歳公園)

品目	施設の名称	運搬距離	所在地	受入等諸条件	その他
コンクリート 殻(無筋)	一組兵庫(株)	14.2km	西脇市黒田庄町 西澤160 外3筆	土木部の「建設副産物の処理ならびに受け入れ価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。	監督員の指示による。
土砂 (砂質土)	(株)池安	5.3km	加東市久米 1017-7他	土木部の「建設副産物の処理ならびに受け入れ価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。	監督員の指示による。

(朝日ヶ丘公園)

品目	施設の名称	運搬距離	所在地	受入等諸条件	その他
コンクリート 殻(無筋)	一組兵庫(株)	16.8km	西脇市黒田庄町 西澤160 外3筆	土木部の「建設副産物の処理ならびに受け入れ価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。	監督員の指示による。
土砂 (砂質土)	(株)G&T	3.9km	加西市繁昌町 366-1 他	土木部の「建設副産物の処理ならびに受け入れ価格」に掲載される当該施設の受入条件を遵守すること。	監督員の指示による。

上表 3. 再生資源化等をする施設の名称及び所在地の搬出先については、積算条件を明示しているものであり、受入施設を指定するものではなく、請負者は、県登録施設から搬出先施設を選定し、共通仕様書に基づき施工計画書に含め、監督員に提出しなければならない。なお、請負者の選定した施設が、積算条件と異なる場合においても設計変更は行わない。ただし、上表の施設が工事発注後に県登録施設からの登録抹消等により受け入れ困難となった場合は、設計変更を行う。

4. 請負者は、特定建設資材の分別解体等・再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督職員に報告することとする。

なお、書面は再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）を兼ねるものとする。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

## 第6条 共通的工種

### 工期設定

- 1) 本工事は、原則週休2日（土曜・日曜）を確実に取得できるよう工事を実施する「週休2日制度」の対象工事であり、その旨を工事看板に明記すること。（受注者は契約後、週休2日を反映した施工計画書を提出する。）建設業へ入職しやすい環境整備のため、週休2日が確実に確保できるよう受発注者間で工程を調整し、施工計画を作成するなどの取り組みを行う。
- 2) 悪天候や作業工程等の理由により、平日が現場閉所となり、土曜や日曜に作業を行った場合は、1ヶ月あたり2日を上限として、土曜・日曜の現場閉所日を平日に振り替えることを可能とする。なお、完全週休2日（同一週内での週休2日）または月単位の週休2日が認められる状態になるよう振り替えること。
- 3) 毎月、監督員に翌月の現場閉所日を記載した「休日取得計画書（別紙1）」を提出すること。
- 4) 現場閉所日の振替を行う場合、工事打合簿により、その理由と振り替える日を事前に監督員に連絡すること。
- 5) 毎月、監督員に前月の現場閉所の状況を「休日取得実績報告書（別紙2）」により報告すること。
- 6) 現場稼働中の工期〔工事着手前（現場測量等）、年末年始休暇6日間、夏季休暇3日間、一時中止期間、工場製作期間、工事完了後等の期間を除く〕において現場閉所の週休2日（完全週休2日（土日）または月単位の週休2日）の達成状況（平日振替日\*を含む）の確認のため、受注者は「工事履行報告書（別紙3）」を提出すること。
- 7) 労務費等の補正については、当初予定価格に完全週休2日（土日）を達成した場合の補正係数を各経費に乗じている。なお、現場閉所の達成状況が完全週休2日（土日）に満たないものは、月単位の週休2日の補正係数に変更し、請負代金額を減額変更する。また、月単位の週休2日に満たないものは、完全週休2日の補正係数を除し、請負代金額を減額変更する。
- 8) 土曜・日曜の休日に受注者の作業員や下請け企業が他の現場で作業に従事することを制限しない。同様に現場代理人等（監理技術者、主任技術者、監理技術者補佐）が休日に書類作成等の内勤業務や他の現場に従事することを制限しない。但し、専任の者である場合、他の現場に従事しないこと。
- 9) 受注者は、週休2日制度から週休2日制度（交替制）へ変更する場合、工事着手ま

でに発注者と協議の上、変更することができる。ただし、工事着手後の変更は認めない。

- 1 0) 下請企業に対し、週休2日の取組みにあたり、必要な事項について協力を求めること。
- 1 1) 受注者は、週休2日制度対象工事であることを、工事看板に明記すること。

＜労務費、機械経費、共通仮設費率、現場管理費率の補正＞

	補正係数	
	土日現場閉所	
	完全週休2日	月単位
労務費	1.02	1.02
共通仮設費率	1.02	1.01
現場管理費率	1.03	1.02

8 変更設計図面の作成

請負者は、設計変更が生じる場合、設計変更用の変更図面、変更数量表を作成し、紙1部と電子データを監督員に提出すること。

第7条 その他

特記仕様書および土木請負工事必携・土木工事共通仕様書・土木工事施工管理基準に記載のない事項および疑義が生じた場合は、監督員と協議のうえその指示に従うものとする。

工事看板は次図を標準とする。



## 休日取得計画書

(あて先)総括監督員

工事名: \_\_\_\_\_

受注者: \_\_\_\_\_

月

提出日 令和 年 月 日

日	曜日	休日取得 計画	備考
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16			
17			
18			
19			
20			
21			
22			
23			
24			
25			
26			
27			
28			
29			
30			
31			
合計			

(注)

- 下記の期間お週休2日の対象期間から除く(備考欄に「対象期間外」と記載する)  
年未年始休暇期間、夏季休暇期間、一時中止期間、工場製作期間
- 月末までに翌月の計画書を総括監督員に提出する

## 休日取得実績報告書

(あて先)総括監督員

工事名: \_\_\_\_\_

受注者: \_\_\_\_\_

月

提出日 令和 年 月 日

日	曜日	休日取得 計画	休日取得 実績	備考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				
26				
27				
28				
29				
30				
31				
合計				

(注)

- 1 休日取得計画欄には前可提出した休日取得計画日に「○」を記入する
- 2 休日取得実績欄には実際に休日を取得した日に「○」を記入する
- 3 下記の期間が週休2日の対象期間から除く(備考欄に「対象期間外」と記載する)  
年末年始休暇期間、夏季休暇期間、一時中止期間、工場製作期間
- 4 休日を振替えた場合は、備考欄に「○日の振替日」と記載する

## 工 事 履 行 報 告 書

工事名								
工期	～							
日付	( 月分)							
月 別	予定工程 % ( )内は工程 変更後	実施工程 %	休日数 <sup>※1</sup>				完全週休2日 達成状況 <sup>※4</sup> 達成(O) 未達成(X)	備考
			対象数 (A)	土日休日数 (B)	平日休日数 (C) <sup>※2</sup>	休日計 (D) <sup>※3</sup> =B+C		
計			ΣA			ΣD		
(休日取得率)			ΣD/ΣA=〇〇%					
(記事欄)								

※1 休日数は、現場稼働中[工事着手前(現場測量等)、一時中止期間、工場製作期間、工事完了後等の期間を除く]の原則土曜日曜の日数とする。悪天候や作業工程等の理由により、平日が現場閉所となり、土曜や日曜に作業を行った場合は、1ヶ月あたり2日を上限として、土曜・日曜の現場閉所日を平日に振り替えることを可能とする。なお、完全週休2日(同一週内での週休2日)、または月単位の週休2日が認められる状態になるように振り替えること。週の定義は月曜日から日曜日までとする。

※2 (C)は土曜・日曜の振り替え日数を計上することとし、上限は2日とする。

※3 (D)の日数は、(D) ≤ (A)となる。

総括 監督員	主任 監督員	現場 技術員	

現場 代理人	主任 (監理) 技術者